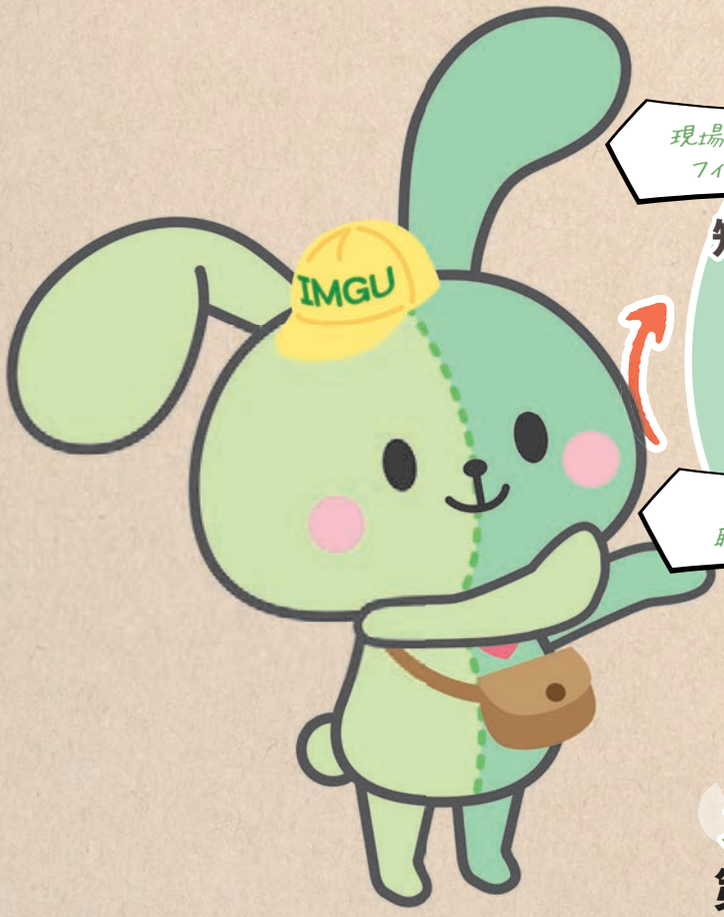
IMGUメッセージ

職場の課題をオールメンバーで改善したい！
みんなで『VOICE サイクル』をまわそう！





メンバーに知らせたい！

第10期
運動方針・VOICEサイクルについて
メンバーの日常に密接に関係！
各政策担当からの“知らせたい”





特集 東北支援活動

石巻取材
～12年過ぎた今、伝えたい思い～
・東北の想いを風化させない
・震災に対する防災意識を高める
・東北に少しでも多くの人に訪れてほしい

Contents

3　本部執行委員長挨拶

4　本部四役対談インタビュー
『私たちの現場課題に対し組合は
どのように向き合っていますか？』

6　第10期　本部運動方針テーマ
“VOICEサイクル”を循環させていきます

8　支部統括担当対談

9　労働福祉
労働福祉ビジョン・労使共同宣言・労働協約について

12　経営対策

13　広報

14　ダイバーシティ

16　メンバー教育サポート

17　人財育成

18　本部社会貢献
東北支援の取組み

22　“組合専従”って普段どういった仕事をしているの？

23　私たちの職場にいる“組合役員”って役割が異なるの？

24　本部四役紹介

26　本部執行委員紹介

27　各支部役員紹介

34　スタッフ紹介

35　LINEお友達登録キャンペーンのお知らせ
金メダリスト　吉田沙保里さん
直筆サイン本プレゼント　抽選で2名様にプレゼント！







吉田沙保里さんとイングちゃん

執筆協力：　大友　園子（P3・8・16）　清野　協子（P6-7・9・12-13・17）　掲載内容は2023年5月時点のものです。

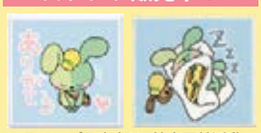
IMGUマスコットキャラクター
イングちゃん

2021年、全国の支部から応募いただいたイラスト51作品の中から選ばれました！



イングちゃんはとっても好奇心旺盛！ちょぴりおっちょこちょいだけど、正義感にあふれ、旅行が大好き！
教わったこと、知ったことなどを「みんなに伝えたい！」気持ちで広報活動を中心に活動しています。

IMGU 公式 LINE スタンプ販売中！



スタンプの売上は、社会貢献活動「愛の募金」として全て活用しています

メンバーが日頃感じるお困りごと、実は皆が困っていることでは?!
職場の課題をオールメンバーで改善したい！

『IMGUメッセージ』発刊にあたり、社会状況に応じて変化していく職場の状況を踏まえ、今期そして今後の考えや取組みなどついて、菊池史和本部執行委員長に聞きました。



菊池史和
本部執行委員長

変化のスピードに対応する働き方改革、現場の声は……

コロナ禍を経て社会環境や消費者の購買行動等の変化に伴い、各業界・各企業においては、ビジネスモデル変革により生産性を高める動きが加速しています。当社においても、変革・変化のスピードは速く、各職場では要員体制や働き方等の変化に直面しています。

こうした変化への対応に伴って、職場によっては様々な課題が顕在化しており、その結果、生産性やモチベーションの低下を招いてしまっています。

職場環境の課題改善は、職場の中だけで改善していくことは難しい為、組合として積極的に関わっていくことが重要と考えています。そして、それぞれの職場によって課題や解決方法は違います。だからこそ、各職場の皆さんの声が大切です。

組合役員だけではなく、メンバーも含めたオールメンバーで課題の改善に取り組むことが、ひいては会社全体の生産性向上や成長にもつながります。今後も、メンバー・各支部の組合役員、本部役員とで連携してVOICEサイクルを回すことで、それぞれの課題を着実に改善していきたいですね。

現場の状況をより早く知り改善するために

職場の課題改善をきめ細かく推進していくためには、それぞれの職場の状況をより早くより的確に把握し、スピーディに取組むことが重要です。各支部の執行部がそれら職場課題改善活動に重点的に取組んでいくため、組合本部は各支部がより活動しやすい環境を整える支援をこれまで以上に行っていきます。その一環として、三越伊勢丹支部を除いた支部を、地域百貨店と百貨店以外のグループ関連企業に分け、よりきめ細かい支援が行えるようにそれぞれ支部統括体制をつくりました。地域百貨店支部、関連支部それぞれで、情報の共有化、ヨコの連携がより図れるようになっています。また今期は各支部統括担当者に権限を大きく委譲しているので、各支部での物事の判断もよりスピーディになってきたのではないかと思います。

今後を見据えて、労働条件改善へ

この数年、コロナ禍の影響で業績が低迷していたこともあり、賞与減額等労働条件については厳しい対応が続いてきました。業績回復に伴う労働条件の回復にはもちろん取組んでいきますが、今後取組んでいきたいのは、将来的に実現したい労働条件について、労働組合として長期目標を設定して労使通年協議に臨んでいくことです。この長期目標（ビジョン）について、本部では策定を終えましたので、これから各支部でも策定をして、その上で具体的に会社と交渉していきます。

まずは各支部執行部でビジョンを描き、支部と本部が協力して設計して、実現を目指して取組みをスタートさせていきます。ぜひ各支部の皆さんと議論を深めていきたいですね。



菊池さんはどんなお仕事をしているうさ？
菊池さんの1週間が知りたいうさ！

メンバーズVOICE期間など各支部巡回していますので是非お声がけいただけると幸いです

3月春の交渉時期のスケジュール

MONDAY
- 労使ミーティング
- 内部ミーティング
- 共済会会議

TUESDAY
- 取組先様来訪
- メンバーズVOICE（エムアイフードスタイル支部QI横浜店）
- メンバーズVOICE（三越伊勢丹支部浦和店）

WEDNESDAY
- メンバーズVOICE（三越伊勢丹支部銀座店）
- 内部ミーティング
- メンバーズVOICE（三越伊勢丹支部新宿店）

THURSDAY
- メンバーズVOICE（三越伊勢丹支部立川店）
- UAゼンセン 中央執行委員会

FRIDAY
- 内部MTG
- UAゼンセン流通部門執行委員会
- メンバーズVOICE（三越伊勢丹ニッコウトラベル支部日本橋）

SATURDAY

SUNDAY
- 各休

LIFE

仕事のオンオフ切り替え方法
- 頭の中をリセットする意味で、通勤時など何も考えずボーっとする時間を持つようにしています

休日の過ごし方
- 空手（昨年の夏頃から始めました）
- 町中華（美味しいお店があれば教えて下さい）







Q1

メンバーから
多く寄せられる声は
どのようなものが
ありますか？



玉谷

各地域百貨店では、コロナ禍からの回復に加え、恒常的な業績赤字から脱却するべく、新たな企業戦略や収支構造改革に関わる取り組みが進んでいます。従来型の百貨店ビジネスモデルからの転換を目指す上で、要員の少数精鋭化や新たな店頭・業務オペレーションへのチャレンジなどが進み、働き方や環境の変化が大きくなっています。

その中で、各地域の店舗の今後についての声は多く寄せられます。地域ではコロナ禍からの回復のみならず、恒常的な営業赤字が続き、そこから脱却しきれていない企業も未だ多いです。各社中期計画とともに、業績回復に向けた取り組みが示された一方で、もう少し先の長期的な店舗存続やあり方に対する不安の声はあり、目の前の業績回復が達成していない中では、まだその不安を全て拭える状態にはないという感覚を持っています。

加えて、こうした環境下、業務改善や業務改革が進められていますが、そのスピード感と現場実態のギャップに関する課題の声も大きくなっています。

Q2 課題改善にむけてどのような取組みをしていますか？

玉谷　各支部ではベースの活動として、会社とともに現場課題を話し合い、解決に向けた取り組みを議論する場を設置しています。その場のもとになるのは、皆さんに身近なメンバーが直接参加して意見、話し合う「VOICE」や、メンバーを代表し議論する「内部会議（執行委員会・評議員会・職場委員会」です。そこから実態把握や意見集約を図り、様々な視点の現場課題を抽出、整理しています。
それらの意見集約をもとに、会社と直接話し合う各労使会議（経営懇話会・職場懇話会・時間管理委員会・安全衛生委員会・ハラスメント防止対策委員会等）」を定期開催し、その現場課題の内容に沿った委員会で議論を行っています。

村石　改善活動は、とにかく「問題解決」の繰り返しだと思っています。各支部で定期開催が始められている職場委員会で、メンバーから寄せられる声（様々な問題）について集約・議論し、会社経営につなげるなどの問題解決を目指しています。その声を集めるためには、「組合はこんなことをしているよ～」という広報がまず先にないといけませんので、VOICEサイクルの「知らせる」を強化していこう！という方針のもと、取り組んでいます。ですが、定期的に頻度高く、1回あたりの発信は少なめの分量で…という読みやすい広報については、まだまだ課題がありますね。

川原林　コロナ禍をきっかけとしてメンバーズVOICEをリアル開催から「動画配信」に切り替えました。そうしたところ、メンバーからフォームズ等通じて今までにないような件数の意見が寄せられ、組合とメンバーとの意見交換等が活発になりました、これは意外でした。また、今期から「メンター活動」を始めています。悩みや課題を解決するということではなく、悩みや聞いて欲しいメンバーに我々がメンターとなり、寄り添い、メンバー自身で答えを見つけるという取り組みですが、これも予想以上にニーズがあります。組合といえば「課題解決」＝「ネガティブ」というイメージもあるかと思いますが、そうではなくメンバー自身が「気づく」ということが、仕事への向き合い方だったり、明日への活力に繋がると感じるので、これが本来組合がやるべき取り組みなのではないかと‥とは言え、職場課題解決も大事な活動ではありますが、最近は頂いた声に対する「フィードバック」も意識しています。時に様々なご意見も頂きますが、そのような声も含め、メンバーとのやり取りを基に会社とも協議できることが組合の最大の強みですので、今後も大事にしていきたいです。

Q3 推進に必要なことは？

菊池　会社の変革期には、現場は様々な変化に直面します。重要なのはその時に生じた課題に対して、それぞれの職場で主体的に改善に取り組むことですが、職場のメンバーだけで取組むことが難しいケースもあります。組合が職場課題の改善活動としてこれらの取組みを推進することは非常に重要ですが、その時にはその職場にいる組合役員の力が必要不可欠です。ですので、今期は各職場の組合役員とこれまで以上に連携を深めて、できる限り多くの職場の課題改善に取組んでいきたいと思います。

課題に対し、うに向き合っていますか？





菊池

会社の方向性に合わせて、各職場では様々な変化が生じていると思いますが、中には取組みにおける目指す姿と現場での実態の乖離が生じていて、そうした課題に対する声は大きくなっていますね。特に、グループ内での業績の状況にも違いがあり、業績の状況がそれらの課題に与える影響もありそうです。



村石

関連事業会社の各支部では、まず、要員不足感についての声は多く寄せられます。人員補充を望む声もありますが、働き方改革・業務改革の本質的な推進が望まれていると感じます。同時に会社が従業員を見ていない！という声もあり、異動配置・評価・育成などの納得性を求める声につながっていますね。次に、関心が高いと感じるのは60歳以降の継続雇用についてです。ここは社会全体の関心事ですよね。続いて制度的な面では、賃金水準については直近で声があがっています。コロナ禍での賞与減額の影響もありますし、グループ連邦で出向が増えていることなども影響していると思います。その他では、反省しなければならないことですが、組合が何をやっているか分からないという声も依然あり、広報のあり方やVOICEサイクルの推進面で課題が大きいと感じています。



川原林

三越伊勢丹支部では会社の新しい方向性と連動する部分として特にマルチタスクや少数精鋭化への取り組み、コロナ禍からの回復の中、業務が忙しくなり主に要員の不足感に関しては最近多く声として聞かれます。これに関しては会社方針の理解、業務改革、仕事の仕方を見直す等がセットであるべきだと思いますが、メンバーの声からもその進捗と実行度にはまだ課題があるように感じます。また、ハラスメント相談も決して減っている状況ではありません。職場風土の大切さを感じます。最近だとキャリアに対する相談も増えてきました、メンバーが主体的に自分のキャリアについて考えることは良いことだと思っています。

Q4 私たちメンバーができることは？

玉谷　環境変化が大きくそして早くなる中で、現状から変化するギャップを感じ苦慮、悩む声とともに、もっとこうしたら上手く進められるのでは？職場や会社はより良くなるのでは？という声も多く頂きます。このような声や物事をたくさん集め、そして形にし、自分たちがより良く考えて進めたことが成果に繋がる活動を一緒に進めていきたいと思います。

その中で組合活動をぜひ活用して欲しいです。組合活動は、企業のあり方、労働条件・働く環境を自らの意志と行動でより良くしていく想いや行動が原点であり、そのプラットフォームです。今期は「VOICEサイクル」をテーマとして、現場に近い組合役員を中心に、メンバーと共に課題を解決する、様々な想いを具現化する活動を各支部で行っています。ぜひ、参画をお願いします。

川原林　今後やりたいこととしては組合の活動の周知もそうですが、メンバーがこの会社で働くことに誇りをもって欲しいと思います。とにかく夢を持って楽しく働いて欲しい！その為には会社の「今の」方向性を理解して自分で気づき、自律的に行動することが重要です。そんな促しができたら良いなと思っています。そこでキーになるのは「現場にいる組合役員（兼任）」です。最近は兼任役員主催でメンバーに声を聞いたり、その声を基に会社と協議したり、そのプロセスに兼任をある意味巻き込んでいく活動が増えてきました。今後はより連携を深め、兼任役員を主役にした活動ができれば、メンバーの関心、参画意識にも変化が出てくるのではと考えています。今はメンバーズVOICEの時にしか関わらない組合から、より身近な組織になるといいなと思います。

村石　冒頭で触れた多く寄せられる声には、取り組むべき多くの課題があります。例えば、"働き方改革・生涯現役の制度構築・仕事内容と賃金のバランス・個々人がイメージできるキャリアプラン"などですが、このような課題に対して、皆さんが「ふと思ったこと・アイディア」などを都度組合役員に伝えてもらう（Twitterみたいな…）だけでも、取り組みのイメージを作り上げていくことができますし、それが組合活動への参画になりますので、ラフに気軽に参画してほしいですね。

菊池　次ページ以降のVOICEサイクルなどにつなげるメッセージなど今、会社は新たな成長軌道の実現に向けて新しい戦略をよりスピーディに推進しています。ですが、戦略を推進するのは私たちメンバー自身で、その意味でもメンバーが課題改善のプロセスに関わっていくことは非常に重要です。メンバーの皆さんもVOICEサイクルや組合活動に参画して頂き、全員参画で課題改善に取組みましょう。この後のページにVOICEサイクルはじめ活動を紹介していますので、是非組合活動に関してもより知って欲しいと思います。



みんなで『VOICEサイクル』をまわし、一つひとつ成果を積み重ね、IMGUをより強い組織へ持ち上げよう



津田　陽介
本部書記長

本部運動方針の詳細や、分野別活動計画などについては
2022 年 11 月に発刊した IMGU メッセージをご覧ください

ＶＯＩＣＥサイクルとは

これまで「現場活動」と呼んでいた、メンバーの皆さんの声を集めて会社に伝えて、職場をよりよくしていく活動の名称や位置づけを改めました。
職場環境を改善していくために現場の声を「聴く」組合役員とメンバーが「話し合う」会社に「伝える」現場に「知らせる」という一連のサイクルを循環させる活動を「ＶＯＩＣＥサイクル」と名付けました。４つの要素を欠けることなくまわすことで活動の好循環が生まれます。

VOICE サイクル

聴く

メンバーズVOICE、現場での情報収集など

まずはメンバーのタイムリーな声を様々な場で「聴く」ことが重要です。組合員が全員参加するメンバーズＶＯＩＣＥで、意見を言うというのはなかなかハードルが高いものです。
専従役員だけでなく、日々現場で働いている兼任役員が、メンバーとの日々のコミュニケーションの中から職場の課題を聴き出します。

話し合う

メンバーズVOICE、機関会議、職場委員会など

現場から上がってきた声を組合役員の間でも話し合い、どこに問題があるのかを突き止める必要があります。いろいろな人が同じことを言ってきた場合は、専従役員がコーディネートして話し合いの場を設けます。会社に伝える前に話し合いで解決できることもあり、解決できない課題を精査して会社に伝えます。ですから「話し合う」は十分に時間をかける場合もあります。

伝える

経営懇話会、職場懇話会など

「聴く」「話し合う」までは組合内部の話ですが、「伝える」では主に会社といった相手が登場します。例えば、毎月1回開催される「経営懇話会」で現場の声を会社に伝える機会があります。
ここで「話し合う」で精査された課題を会社経営に、限られた時間の中で伝わるように伝えなければなりません。それがどんなに言いづらい内容であろうとも、耳が痛い話であろうとも。ですからきちんと「伝える」スキルが必要となります。

知らせる

現場広報、会議でのフィードバックなど

メンバーからいただいた課題は、必ずメンバーにその経過や結果を伝えなければなりません。「このように会社に伝えました」「このように改善される見込みです」など、進捗状況も伝えることが大事です。「今度また、組合に言えば改善してくれるのかな」とメンバーが思ってくれれば、「聴く」が充実してサイクルが循環します。「組合に言ってもしょうがない」と思われてしまうのが一番残念なことです。

VOICEサイクルのうち1つも欠けることなく循環させていきます



「ＶＯＩＣＥサイクル」の４つの項目「聴く」「話し合う」「伝える」「知らせる」はこれまでも各支部で自然に活動として取り組まれていました。
しかし４つに分けたことで各支部のどのポイントが強いのか、どのポイントが弱いのか、課題が見つかります。
ある支部で起こったことです。従業員から意見を聴いて、それを会社に「伝える」、までは出来ていましたが、従業員に対して、「その意見がこういうふうに改善に繋げました」というフィードバックが出来ていなかったことがありました。従業員は「自分たちは組合役員に伝えたのにどうなったの？」と、せっかく組合役員が活動しているのに、従業員に進捗も成果も知らせていないばかりに、「組合に言ってもしょうがない」と、従業員は声を上げなくなり、VOICEの場にも来なくなってしまいました。
この例は「聴く」「話し合う」「伝える」までは出来ていたのに、「知らせる」が出来ていなかったために従業員が離れてしまった残念な例です。
「聴く」「話し合う」「伝える」「知らせる」４つのうち１つでも欠けたらサイクルがまわらなくなってしまうのです。

VOICEサイクルをまわすために目指す役割イメージ

各支部



メンバー

従業員＝労働組合のメンバーです。
メンバーがモチベーション高く働くことができる職場環境づくりのために、メンバー一人ひとりが組合の一員だという意識を持ってＶＯＩＣＥサイクルに関わっていきましょう。組合役員に自分たちの職場環境や、日々起こっている課題について何でも相談してください。直接言いにくい場合は、労働組合ホームページの中の「お問合せ」からもお気軽にどうぞ。

連携と支えあい



執行委員などの
兼任役員



専従役員

兼任の組合役員は、普段メンバーの一番身近にいる存在です。
現場での日々のコミュニケーションの中で、何か相談があった時には専従役員に繋げられるような役割を担っています。コロナ禍以降、専従・兼任の垣根を取り払い、メンバーとの有意義な意見交換がますます期待されています。現場の組合役員が誰なのか、メンバーにわかるようにしておくことが大事です。
専従役員は兼任役員が安心してメンバーと対峙できるよう、サポートしています。そして吸い上げた職場の課題を精査して、会社に「伝える」役割を担っています。さらに兼任役員やメンバーと「話し合う」場をコーディネートしますので、問題解決のスキルやファシリテーション（ミーティングや会議等を円滑に進行し、目的目標を達成するための手法）のスキルも必要です。常に自己研鑽を欠かさないことが求められます。

支部ニーズに応じたサポート

本部

これまでは本部から支部に対して、「やってください」「こうしましょう」ということが多かったのですが、「ＶＯＩＣＥサイクル」とは支部が中心になってメンバー全員が参加してまわしていくものです。本部は支部がサイクルをまわし活動が活性化するようサポートする存在です。

メンバーのみなさん！
メンバーの声を起点に循環させて、職場環境を改善していこうという活動がVOICEサイクルです。
各支部の役員を知り、各支部の活動に積極的に参加してください。支部の役員になんでも意見を伝えてください。みなさんの声は課題解決の力になります。



各支部活動を総合的にサポートする【支部統括担当】を配置し組織体制を強化中！

各支部の活動を伴走しているおふたりに伺いました！



百貨店支部統括担当
本田　英治
本部副執行委員長
岩田屋三越支部 執行委員長



関連支部統括担当
村石　正宏
本部副執行委員長



Q1 そもそも、なぜ【支部統括担当】を配置した組織体制になったのでしょうか？

支部統括担当を配置して2期目になります。以前は本部の領域ごとの担当者との間で、局所的な支部サポートしかできず、全体でみると停滞が生じてしまう活動もありました。また本部との機関会議では、みんなで論議するというより支部に向けて本部からの報告事項を伝えるという側面が強かったと思います。そこで百貨店支部と百貨店以外の関連支部に分け、それぞれに支部統括の本部副執行委員長を置き、よりきめ細かく総合的にサポートできるようにしました。ですので今は、尋ねたいことがあれば百貨店支部は全て「百貨店支部統括」へ、関連支部は全て「関連支部統括」へと効率的に連携がとれるようになりました。今期からは、各支部統括にそれぞれ本部書記次長も加わり、支部が主体的に組合活動に取組むためのサポートをより強化しました。

各支部の取り組みに対する理解・納得度を高め、実行性を高めたい！
例えば、本部から「やって！」と発信されたものは仕方なくやるかもしれない・・・
「支部にまかせるよ！」というとやらないかもしれない・・・
この中間でバランスをとって、画一的ではなく各支部の特性に沿い、主体性を最大限に引き出しながら本部としての活動の実効性も担保していきます！

Q2 この体制になりどのような手ごたえを感じていますか？

運営面はとても円滑に！

本田

手ごたえ、というよりも私たちが支部の皆さんにとってお役に立てているか聞いてみたいですね。私が感じているところでは、会議の人数が半分になったことで、「実はうちではこういうことがあって…」などと話し込みやすくなり、好事例の共有などがより図れるようになっています。また、毎月の連絡会で「あの件は今こうなっています」と段階的に進められるので、年間通して課題に取組むことができるようになりました。途切れることなく支部に密着しているので以前よりストーリーのある活動ができるようになったと感じます。

村石

小さなコミュニティになって話しやすさが増したのは関連支部でも同じです。連絡会で質問をするメンバーも増えています。例えば、「こんなことを聞いていいのかわからないのですが…」という質問が呼び水となって、他のメンバーの発言につながり、かつては発信型だった会議が、ミーティングに近くなっているとも感じます。関連支部統括全体の会議以外にも毎月、各支部執行委員長と月次確認会議のようなものを導入したことで、活動がさらに計画的に進められるようになりました。各委員長のマネジメント体制も強化され、委員長たちも孤独ではなくなったと思うのですが、この辺りもぜひ支部の声を聞いてみたいところですね。

支部執行委員長にも聞いてみました！

「困ったことがあれば統括担当に相談だ！」という分かりやすさや安心感が以前よりあります！
By名古屋三越支部執行委員長

企業風土や背景が異なるからこそ、各支部からの意見や好事例共有は視野が広がり支部活動にもいかすことができます！
Byエムアイフードスタイル支部執行委員長



Q3 プラス面がある一方、どんな課題が見えてきましたか？また今後どのようにブラッシュアップしていくか教えてください！

支部との意思疎通が円滑になり、様々なことがスムーズに行えるようになりました。しかし、まだ各支部の主体性を引き出せるところまでは至っていないと感じています。さらに進んで、支部の担当者から、自分たちが本気で「こうしたいんだ！」という提案が増えてくるようにすることがこれからの課題です。

本田

人事制度や給与水準、組合活動などがどうあるべきか、まだまだ三越伊勢丹グループの中にある情報だけに留まっていないかという点に課題を感じます。例えば地域のなかにあって、同業他社と比べて自分のところはどうなんだろうという、より広い視点を持って活動してほしいですし、さらには地域のほかの小売以外の業種にも視点を広げるべきではないかと感じます。地方は孤立感が否めないので、今年は地域同士のつながりをもっと推奨してきたいと思っています。

村石

関連支部統括としても、同じように感じています。関連支部の横串のなかで、例えば「A支部はこういう取組みをしているからB支部でも取り入れてみます！」という話は出ていますが、各社ごとの業界における競合他社や、社会一般と比べたらまだ水準が低い…などという視点や意見が少ないのではないかと思います。「メンバーはこういうところを目指したいと思っている！」というような各支部主体での取り組みがもっと進むとよいですね。

各支部の人に関わる諸制度の向上・運動方針達成にむけ推進力を高めたい！

メンバーのみなさん！
今期は「自分たちの労働条件は自分たちで勝ち取る！」ために、
一人ひとりが考えていくことが重要となります。
そのために、皆さんの意見を聞きに行きますし、ぜひ聞かせてください！

労働福祉担当が知らせたい！



お答えします！

田中　昭宏
本部副執行委員長

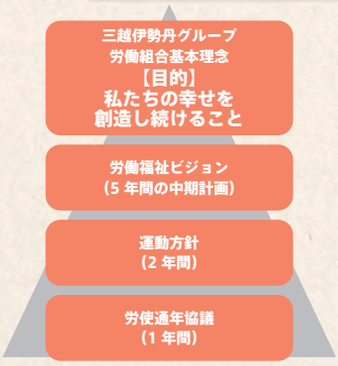


**“労働福祉”という言葉が難しい…
どんな活動をしているのですか？**

「労働福祉」では、みなさんの働く環境、人事賃金制度などの労働条件に加え福利厚生など包含して活動しており、グループを取り巻く環境を踏まえながら、一人ひとりが安心して働き続けられる環境を整備する取り組みをしています。その活動は大きく２つあります。
1つ目はグループ全体に関わる制度や各種労働条件について会社と協議すること。
２つ目は労働組合各支部の労使通年協議を成案化に向けサポートをすることです。

労働福祉ビジョンを策定したのでご説明します！

労働福祉ビジョンについて
三越伊勢丹グループ労働組合の基本理念「わたしたちの幸せを創造し続けること」を目指すにあたり、基本的な労働条件について５年後である２０２８年までに達成するべき項目を整理した労働福祉の視点における中期計画です。



抜粋して記載していますので
詳細はこちらからご覧ください
〔IMGU労働福祉ビジョン〕



**この活動を進めることで私たちメンバーの
労働条件はどう変わっていくのですか？**

5年後の2028年までに目指す方向性

三越伊勢丹グループ各社の労働条件が異なる中、三越伊勢丹グループ労働組合として目指す労働条件

セーフティー ネット

目指す姿

【三越伊勢丹グループで働く従業員が、安心して働き続け生産性向上に向けてモチベーションを高く取り組めるよう、総合労働福祉の観点で、多様性や環境変化に応じたセーフティーネットの整備をおこなう】
これまで取り組んできた「雇用の確保」や「最低賃金」等の取り組みに加えて下記２点に取り組み、安心を追求します。
① 両立支援の仕組み確立に向けた取り組み
制約のある働き方にならざるを得ないメンバーに対する制度や福利厚生等の、理解浸透も含め、運用の徹底を図り、その先の「人財の確保・定着」に繋げていきます。
② 働くことに必要な環境への取り組み
全従業員が心身ともに健康であるために【快適に働ける環境への取り組み】と【従業員の健康管理の推進】を会社・労働組合が連携し取り組み、労働災害の未然防止やその先の働きやすい環境を作り上げていきます。
総合労働福祉の視点をもち、三越伊勢丹ホールディングス・三越伊勢丹健康保険組合・三越伊勢丹グループ共済会と連携し「健康管理への取り組み」「必要な保障のあり方」等を整備していきます。

働き方

目指す姿

【変化し続ける仕事・個人の価値観・ライフステージに対し、キャリア・ライフともに個人が活躍し自己実現につながる働き方の確立をおこなう】
環境・意識が変化する中、個人が「働きがい、生きがい」を持って公私ともに活躍できる納得性の高い働き方がより重要になっています。
① 労働時間短縮に向けた取り組み
総実労働時間の短縮として1800時間未満を達成・維持し、1,700時間以下の実現を目指していきます。
時間外・休日労働に関する協定（36協定）等時間管理に関するルール・フローを整備し、遵守されている状態としていきます。
②柔軟な働き方の確立に向けた取り組み
「個人の価値観やライフステージ」と「仕事の質・内容」を考慮しながら柔軟な働き方の確立をおこない、全従業員が自身の働き方について広く選択できるように整備します。その中では「短時間正社員」「時間単位有給休暇」等、導入に向けた支部のサポートをおこないます。また、「兼業副業」のように、すでに導入されているものの、浸透していない仕組みについては情報の共有を図ります。
③より良い風土づくりに向けた取り組み
働く者同士がお互いを尊重できるような風土にしていくために取り組んでいる「挨拶」「さん付け」「1ON1ミーティング」等の取り組みを継続していきます。また、ハラスメントについては根絶を目指します。

人事賃金制度

目指す姿

【「グループとして最も重要な資産である人を最大限に活かす」という観点から、グループ・企業戦略との整合性や各仕組みの関連性を考慮の上、全従業員にとって納得性のある制度と運用、魅力ある処遇の構築に取り組む】
① グループとしての人財の活性化と納得性ある人事賃金制度・運用の整備
各社で採用した人財がグループ内でどこでも活躍できるよう人事賃金制度の構築に取り組みます。また、賞与は、グループとして魅力ある処遇の実現を目指し年間支給ヵ月全社３ヵ月以上に取り組んでいきます。
②グループとしてのキャリア形成の整備
全従業員に対する人事賃金制度の納得性向上には、グループとしてのキャリア形成の整備をおこなう必要があることから、キャリア形成の仕組み、進級・昇格のあり方、育成体系の整備等をおこない人事賃金制度の適正な運用に取り組みます。
③６０歳以降の働き方の確立に向けた取り組み
70歳までの雇用の義務化が想定される中、70歳までの雇用のあり方と働き方について整備します。その中では、60歳以降従業員の担う役割・業務と賃金のバランスを考慮しながら活躍していただくために必要な制度を整備していきます。

福利厚生

目指す姿

【従業員満足度向上や企業としての魅力度向上を目指して全ての従業員が安心かつ快適に働くことができる環境等、福利厚生の整備をおこなう】
従業員食堂、休憩所、トイレ、ロッカー、更衣室等の職場環境や従業員買物、保険、住まい、余暇などの生活、保障等の取り組みについて、労働組合本部支部が関係各所と協議しながら、必要な保障や制度・施設等を整備していきます。

どこかで誰かが困っている。それは企業にとっても本人にとっても悲しいことです。何かをあきらめなくても続けることを選択できる制度や仕組みもあります。職場の中で困ったこと等があれば教えてください。仮説だけでは動けません。人事賃金制度、福利厚生に対して立案し、会社と協議するのが「労働福祉」の活動なのです。



安心して働くことのできる職場環境づくりに向けた労使共同宣言

本部労働福祉担当では、グループ労使協議の「働く環境の整備」や「ハラスメント防止対策」の取組みの一環として、“適正な労働時間管理”と“ハラスメント・ゼロ”２つのテーマの労使共同宣言を策定しました。

適正な労働時間管理の実現に向けた労使共同宣言

労働時間管理ルールの遵守と業務改革に取り組みます。

☑ 労働時間の正しい記録を徹底します



始業・終業時間以外の打刻や時間入力、記録の不正な改変はしません



上司は、部下が労働時間を正しく記録しているかを必ず確認し、必要に応じて修正を指示・指導します

☑ 全員が業務改革に取り組みます



一人ひとりが業務改革の“たね”を見つけて、チームで解決します



業務の『やめる・まとめる・偏りをなくす』を決断・実行します

☑ 対話を通じて推進します



業務の進捗や業務の課題を、上司やチームに共有・相談します



部下やチームが持つ課題を十分に把握するために、『対話の時間』と『対話の風土』をつくります

株式会社三越伊勢丹ホールディングス　取締役代表執行役社長 CEO　細谷敏幸
三越伊勢丹グループ労働組合　本部執行委員長　菊池史和

ハラスメント・ゼロに向けた労使共同宣言

いかなるハラスメントも絶対に行わず、一切許容しません。

☑ 共に働く仲間と自分自身の両方を大切にします

皆が、“相手の異なる意見を受け止める”“自分の気持ちも素直に伝えられる”、『対等で信頼感のある職場』をつくります

☑ 正しい知識と高い意識をアップデートし続けます

『やってはいけないこと』『言ってはいけないこと』を常に正しく理解し、主体的に「ハラスメント・ゼロ」に向き合います

☑ 見て見ぬふりはしません

ハラスメントかも？と思ったら見過ごさず、“声を掛ける”“相談する”など、皆が勇気を持って行動します
会社は、相談や通報には誠実に対応し、ハラスメントには厳正に対処します

株式会社三越伊勢丹ホールディングス　取締役代表執行役社長 CEO　細谷敏幸
三越伊勢丹グループ労働組合　本部執行委員長　菊池史和

今後この２つの労使共同宣言に基づき、グループの労使部会・専門協議会やハラスメント防止対策委員会を通じて、適正な時間管理やハラスメント撲滅に向けた具体的な取組みを推進します。

『労働協約』ご覧になっていますか？



ご説明いたします！

国岡　真哉
本部執行委員
三越伊勢丹ビジネスサポート支部
執行委員長

そもそも、『労働協約』とは…

「労働協約」とは、労働組合と使用者（＝会社）が、労働条件などの労使関係に関する事項について合意した取り決めを、労働組合法に則って締結されたものです。

☞ つまり、新しい制度を作る→労働協約を改定するためには、
メンバーズ VOICE を実施してメンバーの合意形成を図る必要があります。

☞ また、その内容は労使通年協議や法改正によって見直されます。
コンプライアンスの視点からも知っておくべき内容も記載されています。

このような内容が掲載されています！

総則 全体に関わる前提

組合活動 組合活動に関わる契約

労使交渉 団体交渉や労使協議に関わる契約

労使懇話会 団体交渉や労使協議に関わる契約

人事 異動、休職、退職等人事に関わる契約

労働条件 時間、休み、賃金など

キャリア形成支援
従業員のキャリアを支援する制度

テレワーク 在宅勤務、リモートワークなど

災害補償 労災などの取り扱いについて

安全衛生 従業員の安全と衛生に関わる規程

福利厚生 財形貯蓄や従業員買い物等のルール

職務発明 発明や特許に関わる規程

苦情処理 従業員からの苦情処理について

その他、服務規律や健康情報の取り扱いなど

例えば……

ライフワークバランスの検討に！



Q. 仕事と育児を両立するための制度って…

A. 産前・産後休暇、育児勤務制度、
育児休業制度など



Q. 旅行に行きたいけどお休みって…

A. 休日規程、連続休暇規定など

仕事のルールの確認に！



Q. 出退勤、残業、遅刻、早退、欠勤のルールは…

A. 時間外・休日勤務に関する規定、服務規律

コンプライアンスの確認に！



Q. 従業員の安心・安全を守るルールは…

A. 災害補償規程、安全衛生管理規程など

閲覧ください！

各支部の労働協約は
組合HPからご確認できます



ログインID
企業コード2桁＋社員コード8桁を入力

パスワード
生年月日8桁を入力



コチラ

※支部によってHP内の位置など若干異なります

経営対策担当が知らせたい！



津田　陽介
本部書記長

経営対策の目的

「会社の業績はどうなっているのか」「経営方針はうまくいっているのか」など経営対策担当は会社の状況をチェックしメンバーの皆さんに伝えます。さらに、メンバーの皆さんの声を会社に伝えます。各支部での経営懇話会をサポートすることも経営対策活動のひとつです。

チェック機能

「日々の業績はどうか」
「経営方針はどういった意図なのか」などをチェック

経営対策活動における機能の１つが「チェック機能」です。日々の業績や経営方針がどういった意図なのかなどをチェックし、そのうえで、職場でどういったことが起こりそうなのか、メンバーにどのように伝えるべきかを事前的に会社に提言します。



パイプ機能

メンバーは会社のことをもっと知りたい！
会社もメンバーのことをもっと知りたい！

もうひとつの機能が「パイプ機能」です。情報共有がしづらい会社とメンバーの間のパイプ役となり、双方の想いや情報を伝えます。メンバーには会社の状況や業績、経営方針や戦略などを伝え、会社には職場の情報やメンバーからの意見を伝えます。会社とメンバーの間のギャップをできるだけ埋めていく機能が「パイプ機能」です。

例えば　年度初めに行われる「会社方針説明会」でも、なかなか伝わっていないということはありませんか？あとでメンバーに聞いてみても「あまりわからなかった」「言葉が難しい」などと言われるケースも少なくありません。そういった実態を会社にきちんと指摘することが重要で、それが労使の信頼関係に繋がります。

会社の方針がメンバーに広く浸透すれば、納得して働くことができるとともに、会社とメンバー双方の想いを伝えることで労使が一体となって目標にむけて邁進することや、よりよい制度改定などにもつながります。

本部として各支部にサポートしていること

各支部にて毎月開催される「経営懇話会」を支部統括担当と連携してサポートすることも経営対策活動のひとつです。「どんなテーマで議論しよう？」など議題を決めたり、質問内容をまとめたり「経営懇話会をより充実させたい」という支部にアドバイスもおこないます。
年間スケジュールや各月の確認事項を会社と共有するなど、経営懇話会の活性化に努めています。

メンバーのみなさんもご自身の会社の状況は必ずチェック！

メンバーの皆さんは日々の業務に精一杯取り組んでいただくあまり、会社の状況にあまり目が向けられていないことはありませんか？
組合が配布している「議案書」には、会社の状況や業績が具体的な数字とともに記されています。
「利益が出ているのかどうか？」など会社の財務状況等について正確に把握することも「正しい危機感を持つこと」に繋がります。



メンバーのみなさん！
会社の状況や業績がどうなっているのか、メンバーの皆さんにも知ってほしいのです。
自分のがんばりや成果が、会社の業績結果にどう繋がっているのかを知ることで、
仕事に対するモチベーションとやりがいをさらに向上させましょう。

広報担当が知らせたい！





イングちゃん
IMGU公式マスコットキャラクター
広報を主に推進中！

林　佳弘
本部書記次長
名古屋三越支部
執行委員長

広報活動の目的

☞IMGUの活動を1人でも多くのメンバーに知ってもらって、活動に参画してもらいたい！
☞メンバーが必要な情報をわかりやすくタイムリーに伝えたい！
☞IMGUの活動を外部の方にも広く知ってもらいたい！
そしてIMGUに親しみを持ってもらえるように、2021年10月に公式マスコットキャラクターとして「イングちゃん」が誕生し、現在活躍中です！！

どこから情報キャッチする？５つのツールで発信中！

LINE

気軽に情報取得！

メンバー向けの新たな発信ツールです。
本部からの福利厚生的なものや、各支部からの独自のお得情報や組合の活動など、タイムリーな内容を発信します。時間、場所を選ばず、どこでも気軽にアクセスできる、メンバーになくてはならないツールになってくれればと考えています。

Viva Engage デジタルサイネージ

社内で！

社内広報の掲示板ツールで、ＰＣソフトViva Engageと社内休憩所などに設置されているデジタルサイネージがあります。
それぞれのデバイスから組合の情報に関心を持ってもらうためのツールです。



幅広～く知りたい！

組合ホームページ

広報の組合活動の核と言えるツールがＨＰです。

“組合活動のすべてがここに詰まっています”

2022年7月にリニューアルしました。内容を充実させ、見やすく、もっと興味がわくように工夫しながらレイアウトを考えています。

Twitter

イングちゃんが気になる！

2020年12月に開始した全世界に向けて発信されるツール。
マスコットキャラクターのイングちゃんが毎日「いろいろつぶやくうさよー」とネタを発信しています。カジュアルに情報を発信することをモットーとしています。
フォロワー数もどんどん増加中！

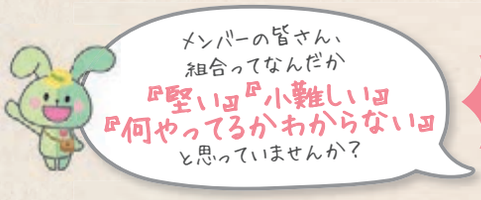


広報誌

じっくり読みたい！

年に１回紙媒体で発行します。組合が何をしているのか？役員は誰なのか、などのIMGUの活動全体を身近に感じてもらうために、日々の活動を紹介するだけでなく、一歩踏み込んだ、読みごたえのある内容となっています。

アクセス方法　**LINE・Twitter・ホームページのご案内は裏表紙にあります！ぜひご覧ください**



そのイメージを変えたいんです!!
そのために下記の取り組みを強化します



楽しく・親しみやすく発信！

公式マスコットキャラクターのイングちゃんの誕生で、楽しさ・親しみやすさがプラスされ、印象が少し変わったのではないでしょうか。ひと昔前は、春の交渉の賃金要求の回答結果など、堅苦しい（?）紙面を配っていましたが、今はもっとカジュアルにわかりやすく、そして皆さんから頂いた意見がどのように反映されたのかフィードバックも含めて発信できるようにしています！

VOICEサイクルの『知らせる』に重点をおく

組合活動はメンバーの声が起点となる【聴く】が重要です。
その土壌をつくるためには、まずは組合を理解してもらえる【知らせる】という広報をしっかり取り組み、組合活動を理解してもらった上で、メンバーから精度の高い意見を貰うことで、VOICEサイクルを活性化していきたいです。ぜひアンテナを張って、情報を受け取ってくださいね。

対外向けにも活動をアピール



コロナ禍を例にとると、IMGUの中だけでは解決できない様々な問題が発生しました。政治的な働きかけや、他の労働組合と協力することもこれからますます必要になってくると思います。メンバーがより安心して働くためには、対外的にIMGU活動をアピールしていく必要があります。
ＨＰをリニューアルして整備したことで、活動をより理解してもらい、他労組さんと友好的な活動につなげられることもあります。名刺と一緒にお渡ししているリーフレットもあります。
IMGUの概要を知ることができますよ！



メンバーのみなさん！
5つのツールを使って組合活動だけでなく、公私で役立つ有益な情報やお得情報も発信しています。
みなさんの生活にフィットするツールを選択してアクセスしてくださいね。
そして！組合活動についてもっと知ってもらって一緒に活動できると嬉しいです！



【ダイバーシティ】

ダイバーシティ推進担当が知らせたい!

労働組合ではダイバーシティ＆インクルージョン（以下ダイバーシティ）の推進に取組んでいます。しかしながら、その取組みはメンバーの皆さんに広く浸透しているとは言えません。今回は、IMGUがダイバーシティの推進に取組む考え方や具体的な取組みを三越伊勢丹グループに働く従業員の皆さんに広く知っていただき、私たち一人ひとりの手で三越伊勢丹グループのダイバーシティを実現していくことを目的に作成しました。



池上　芽
本部執行委員
三越伊勢丹支部 執行委員

ダイバーシティとは…
様々な性質のものが集まっていることを意味し「多様性」と訳されます。ビジネスシーンでは「人々の多様性を認め、様々な人財が集まり活躍する」ことを表現する際に用いています。

グループ内の多様性について考えよう（㈱三越伊勢丹の例）

グループ内で従業員数が最も多い㈱三越伊勢丹では直接雇用されている従業員は7,945人（2023年4月1日時点・労働組合集計）おり、年代や性別、雇用形態、育児・介護制度利用者など様々な背景を持つ仲間が働いています。

1）世代別の人数

㈱三越伊勢丹の従業員人数は50代が最も多く、40代・30代・20代と段階的に減少しています。

年代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
人数	696	1,709	2,007	2,694	839	7,945
割合	8.8%	21.5%	25.3%	33.9%	10.6%	100.0%

2）男女別の在籍者と管理職数

男女別の在籍者人数では圧倒的に女性の方が多いですが、管理職では男性の方が圧倒的に多くなっています。

種別	在籍者数			管理職数		
性別	女性	男性	合計	女性	男性	合計
人数	5,738	2,207	7,945	534	1,393	1,927
割合	72.2%	27.8%	—	27.1%	72.3%	—

3）雇用形態別の人数

雇用形態別では社員・特別社員が最も多く、メイト社員・フェロー社員にそれに次ぐ人数が在籍しています。

	社員・特別社員	メイト社員	フェロー社員 エルダーフェロー	SS	エルダースタッフ	総計
人数	4,276	1,674	1,409	63	523	7,945
割合	53.8%	21.1%	17.7%	0.8%	6.6%	—

4）育児勤務制度利用・介護従事者数*

約20人に1人が育児制度を利用しており、5～6人に1人が家族に何らかの介護が必要としています。

※社員の介護従事者はステージB・Cのみ

	社員※	メイト社員	フェロー社員 エルダーフェロー	SS	エルダースタッフ	総計
人数	4,306	1,802	1,456	63	499	8,126
育児勤務	230	159	24	2	0	415
割合	5.3%	8.8%	1.6%	3.2%	0.0%	5.1%
介護従事	932	294			176	1,402
割合	21.6%	16.3%			35.3%	17.3%

＊4）育児勤務制度利用者・介護従事者のみ2022年11月時点のものです。

職場にはそのほかにも性別（広義の）、障害、国籍、宗教など様々な違いが存在しています。

■ 年代別に想定されるライフイベント（一例）

20代 結婚 → 30代 出産・育児 → 40代 親の介護 → 50代 病休と復職 → 60代 定年と再雇用

考えよう！

一人ひとりが経験するライフイベントなどから、10年・20年後にどういったことが起こるでしょうか？また、職場運営や企業全体の成長、一人ひとりの生活と仕事の充実のためには、どういった点に留意する必要があるでしょうか？

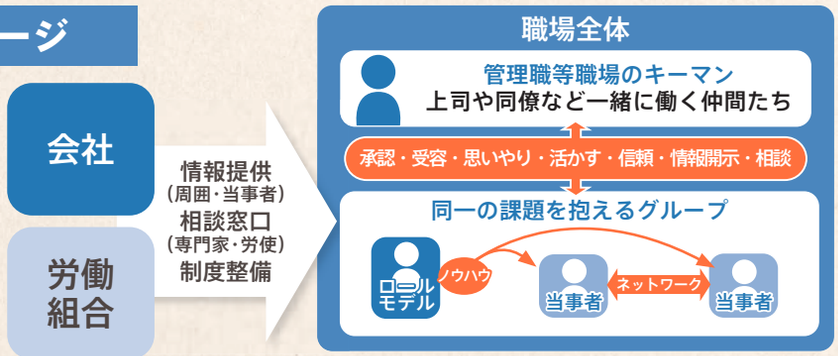
IMGUのダイバーシティ推進の基本的な考え方

グループでは多様な仲間が働くなか、IMGUは基本理念の５つの大切にしたい考え方の「すべての働く仲間と連帯し、一人ひとりが持つ多様性を全体の力にする」に基づき、ダイバーシティ推進の取組みとして以下の２つを掲げています。

① 人財の多様性を前提に、メンバー同士がお互いに違いがあることを当たり前に意識でき、一人ひとりが個性や自分自身の力を最大限発揮できる風土・職場づくりをグループ全体に浸透させる
② 従業員が、育児･介護･疾病といった「仕事をする上での制約」を抱えながらも安心して働くことができる労働条件と、多様性に対応できる労働環境の整備を行う

IMGUが目指す取組みのイメージ

IMGU が目指すダイバーシティ推進のイメージでは、会社や労働組合が職場全体（当事者や一緒に働く仲間）に対し　情報提供や専門家や労使による相談窓口の提供、人事制度や福利厚生制度の整備に取組むことで、様々な背景や個性を持つ当事者に対する支援や、当事者同士のノウハウの共有、一緒に働く多くの仲間同士の支え合いができている状況を目指しています。



IMGUの現在のダイバーシティ推進の取組み

IMGU は主に育児サポート･介護サポート･疾病サポートの“分野”について、「情報提供」や「制度の整備」「相談窓口」の“切り口”で活動しています。今後はその他の分野も調査し情報提供を起点に活動していきます。



1）情報提供　～育児・介護・疾病サポート百科・動画コンテンツの作成・発信～

育児・介護・疾病と仕事の両立を実現する上で利用できる社内外の制度をはじめ、様々な知識を冊子や動画コンテンツにまとめました。現在両立中の人も、そういった仲間と一緒に働く人も右のQRコードよりご覧ください。

2）相談窓口

■育児勤務者・休職者を対象としたVOICE活動

育児と仕事の両立では、休職➡短時間制度➡フルタイム復帰といったプロセスが一般的です。休職中の方の復職に際しての不安や、短時間勤務時の悩み、フルタイム復帰する際の不安等について、経験者を交えた情報交換の機会を各支部で設けています。

■介護個別相談会の開催

介護と仕事の両立については、現時点ではオープンに経験者と従事者が情報交換する状況ではないため、専門家による個別の相談会を年２回（５・11月頃）開催しています。介護は身内への支援であることから、従事者が一人で問題を抱えてしまいがちなため、家族・親族・自治体等のサポートを得ながら両立するためのヒントを得る機会として開催しています。



3）諸制度の整備

育児や介護、疾病をはじめとしたライフイベントや、様々な背景・個性を持つ仲間同士が安心して働くためには、様々な支援制度が求められます。IMGUでは本部労働福祉担当によるグループ全体での労使協議や、共済会の理事会・代議員会等を通じて人事制度や共済制度の整備も行っています。例えば、育児・介護等を理由とした短時間勤務制度の整備や育児のフルタイム復帰支援制度などは、こういった取組みから生まれています。

4）新たなテーマの情報収集

昨今、IMGUが主に扱っているテーマ（育児・介護・疾病）以外にも、社会的には障がいや国籍、宗教、LGBTQなど様々な多様性が取り上げられており、今後の新たな活動にむけた情報収集にも取組んでいます。

メンバーの皆さんと共有したいこと

IMGU はメンバーの皆さんとともにグループにおける“ダイバーシティ”を実現するため、以下の３つのことを共有したいと思います。



- **●ダイバーシティは私たちの“働きやすさ”と“組織力強化”の実現につながることを知る➡**ダイバーシティは一部の高収益の企業による働く環境整備のためだけの取組みではなく、“働きやすさ”と“組織力の強化”を実現するための取組みです。
- **●“人それぞれに違いがある”ことを意識する➡**「グループの多様性について考えよう」に挙げた以外にも様々な背景を持った仲間が働いており、生活や仕事など様々な面で考え方にも違いがあります。
- **●誰でも働きやすい職場環境づくりにむけて行動する➡**ダイバーシティの推進には経営や労働組合が中心となって取組むものだけではなく、私たち一人ひとりが日常の職場の行動でも関わることができます。

メンバー教育サポート担当が知らせたい！

メンバーの皆さんが日々の仕事もプライベートも充実して輝けることを目指し、「三越伊勢丹グループで働いていてよかった」という実感が伴うよう、「学びの場」の提供とそのサポートを担っています！

「いつでも・どこでも・だれでも」をコンセプトに教育体系を構築中です！
主な活動として「ライフキャリアプラン」と「自己啓発支援制度」があります。



星田　竜介
本部執行委員
新潟三越伊勢丹支部　執行委員長



“ライフキャリアプラン” どんなセミナーが行われているの？

30歳、40歳、50歳という節目の年齢で、それまでの「キャリア」を振り返り、今後の歩みを考えるきっかけや気付きの機会として、実施しています。また、「マネー」についての教育も併せて行っています。



「キャリア」の振り返りでは、同年代のメンバーたちとグループワークを通じて語り合います。メンバーそれぞれが思い描く人生の目標は違いますが、対話の中から周囲より刺激を受け、自身の想いを振り返り、やりたいことや目指す姿の整理にもつながります。ワークシートを用いて可視化することで、自らを客観的に見つめる機会となります。



「マネー」では、お金の教育についてなかなかふれる機会がなかったメンバーにも有益になる内容を提供していますが、今後は知識段階毎に分けて学ぶことも考えています！

対象のメンバーにはご案内をいたしますのでご参加お待ちしています！



※対象者は現在、月給制（社員・メイト社員）としていますが、「いつでも・どこでも・だれでも」を実現すべく全雇用区分対象のライフキャリアプランも検討しています！



自己啓発支援制度、気になってはいるけどみんなどんなものを受講しているの？

幅広い学びが対象ですよ！組合はメンバーの学びを応援しています！

ピアノのレッスンも制度対象になるとご存じでしょうか？
自己啓発支援制度は、年間4万円を上限として「学び」の費用の半額を補助する制度です。
以前は「公的資格」取得を目的とする学びなど、仕事に通じる学びをメインに補助の対象としていましたが、**メンバーの多様性やその持ち味を生かすことに価値観を置く意識・環境への変化もあり、対象を「公的資格」だけでなく「学ぶもの」全般としました。**
例えばヨガのプライベートレッスンなども半額補助の対象となります。対象を広げてから、制度利用は年々増えています。グループとして進めている「マルチタスク」にも通じるかもしれません。ぜひ人生を豊かにする「学び」にご活用ください。




ピアノレッスン


ヨガプライベートレッスン


運転免許取得


料理教室


茶道教室


資格試験各種

【ご案内】自己啓発支援制度について

2023年4月～申請方法が変わりました！
申請書ではなく【Forms フォーム】にて申請を行ってください

合否を問わず、資格・講座の受験料・受講料（国家資格、公的資格、民間資格、厚生労働省教育訓練給付制度対象の資格、講座、ビジネススクール、趣味・カルチャースクール等、自己啓発セミナー等）の一部を補助金として給付する制度です。
毎年4月1日から翌年３月31日までの申請を年度累計とし、組合員・非組合員に対して補助金を給付いたします。

組合員には、総額に対して1／2　年間利用総額40,000円／人

非組合員には、、総額に対して1／4　年間利用総額20,000円／人

詳細・申請はコチラから
組合ホームページへのログインが必要です。

【必要書類】①資格試験・セミナー受講など内容や金額がわかる資料 ②領収書（原本必須）※必ず本人フルネーム記載（発行日から1年以上経過したものは無効）

組合役員向け 人財育成担当が知らせたい！

「人財育成」ではVOICEサイクル（職場の問題解決）を担う人財を育成するためのスキル習得をサポートしています。



濱野　洋一郎
本部副執行委員長
三越伊勢丹支部　副執行委員長

役員人財育成の教育体系ができた背景

労働組合役員の人財育成は基本「先輩の背中を見て学ぶ」ことが中心でした。それには実際の仕事を通して実践的なスキルを学べるメリットがありますが、指導者によって効果に差が出ることと、教育カリキュラムが体系立っておらず何を学ぶべきか分かりづらいというデメリットがありました。そこで2019年に人財育成体系を作る人財育成担当（当初はプロジェクト）ができ、2020年から教育プログラム「ユニオンスクール」が始まりました。

例えば、このような教育を行っています！

ビギナー編（基礎知識・ルール）

まずは組合活動の基本となる知識を研修動画で学びます。「労働組合とはどういう組織なのか？」「労働組合の歴史」という一般知識から「三越伊勢丹グループ労働組合の特徴や基本理念」「組合規約･会計処理基準」「人事制度」「労働協約」「ハラスメント･安全衛生」「健保組合･共済会」など、活動上のルールやメンバーから相談を受けた際の助言につながる基礎知識です。

ミドル編（VOICEサイクルを実現するスキル）

メンバーが抱えている問題を解決していくVOICEサイクルを実現するためには、「聴く」「話し合う」「伝える」「知らせる」それぞれのスキルが求められます。ミドル編では支部の委員長･書記長や専従の執行委員を中心に、VOICEサイクルの実現に必要なスキルを講義形式で学ぶ機会を設けています。

VOICEサイクルの入り口「聴く」「話し合う」スキル



VOICEサイクルの中で起点になるのが「聴く」「話し合う」スキルです。起きている具体的な問題やその原因等に関するメンバーの声を引き出す方法や、聞き出したメンバーの意見を正しく捉えて、それを組合役員と話し合い方向性を導き出すスキル（ファシリテーションスキル）を、講義と受講者同士のロールプレイングを通じて学びます。

職場の問題解決を具現化していくために、これらの教育を積み重ねます

労働組合の役員はメンバーを代表して職場の問題解決を担う責任のある役割です。

メンバーの声から問題の原因や課題を特定したり、解決に向けて会社側の折衝相手である管理職や非組合員の人たちと対話するためにも、このようなスキルを身に着けておかなければなりません。

組合役員の役割は大変ですが、メンバーの意見の把握や、問題解決スキルの修得、経営との意見交換を通じて部門や会社全体を俯瞰して見ることができるというメリットもあります。

組合活動に限らず職場でも活かせます！

ワンポイントレッスン

こちらの説明に対して意見を引き出す方法（クローズドクエスチョン）

自身の説明に相手の意見を求める場面ってありますよね。組合役員も人事･賃金制度等の説明にメンバーの意見を求めることがあります。相手が詳しくないことについて意見を求めるには説明の後にただ「何か意見はありますか？」と聞く（オープンクエスチョン）のではなく、メンバーの関心が高いポイントを絞って、「○○については××だと思いますか？」と"はい""いいえ"で答えられるような投げかけ（クローズドクエスチョン）が有効です。

スムーズな会話のキャッチボールをするためのテクニック（オウム返し）

とても基本的なことですが、仕事でもプライベートでも相手との会話のやり取りをスムーズするテクニックとして「オウム返し」があります。
相手が話してくれた内容を振り返って「あなたがおっしゃったことは○○ということですね」と反復することは、相手の話を受け止めた、というメッセージになりますし、こちらの受け止め方が正しかったのか確認もできます。

組合役員は職場の組合員の代表という責任ある役割ですが、スキルアップや会社や部門の動向を俯瞰してみたり考えたりできるというメリットもあります。興味がある方は所属の組合役員にお声がけください。



東北支援の取組み





【本部社会貢献活動とは】

三越伊勢丹グループ労働組合では社会貢献において、「愛の募金」に代表されるような労働組合で運営していくものと、メンバー一人ひとりがやりがいを持ち自主的に社会貢献に参加できる企画の提供をしています。
今回は2011年より行ってきた東北支援の企画を、12年過ぎた今、その先に向けてどのように皆さまメンバーと取組みを行っていきたいかをご紹介いたします。



石巻南浜津波復興祈念公園　HP より引用

【数字で見る東日本大震災】（令和5年2月現在）

地震規模M9.0　最大震度 6 強（石巻市）
石巻市周辺の沿岸部では、今次津波における最大の津波高さは 8.6m以上
津波の浸水範囲：73㎢
【石巻市で被災された死者数及び行方不明者数】※震災時の人口：163,216人
直接死：3,277名　関連死：276名　行方不明：417名
【石巻市の被災住家棟数】※震災時の世帯数：60,818世帯
世帯全壊：22,357棟　半壊：11,021棟　一部損壊：20,364棟

石巻市震災遺構

石巻南浜津波復興祈念公園

●今回の目的

- 2011年3月11日14時46分、東日本大震災が発生しました。仙台三越をはじめとする東北地区では多くの従業員が被災し、2名の大切な仲間の命が失われました。また首都圏においても多数の被害がみられました。
  IMGUでは、震災当初から三越サテライトのある宮城県石巻市を中心に継続して10年間を目途に支援活動を行ってきました。しかしながら、2020年はコロナウイルスの大流行により東北支援活動ができないまま節目の年を迎えました。
- 2022年に久々に有志のメンバーとともに石巻市を訪れ、この先の支援についての話合いを行いました。その訪問の中で**現地のインフラ整備はされてきたものの、この10年で過疎化も進み、街の賑わいは失われ「本当の意味での復興はできていない」**と現地の方々が感じていることを知ることができました。また実際に被災された方々は、**東北の震災から得た様々な教訓を「東北以外の人々に知ってもらいたい」「災害時に悲しい思いをする人を少しでも減らしていきたい」**と考えていることも知ることができました。
  そこでIMGUでは次の10年のステップとして**「東北の想いを風化させない」「震災にたいする防災意識を高める」「東北に少しでも多くの人々に訪れてほしい」**、そんな思いを伝えるために再び広報発刊を決めました。
- 今後は石巻だけでなく広く東北を取材していく意向ですが、今回（今年）は原点である石巻に取材に行ってきました。今後は2023年度上期に石巻を中心としたメンバー参加型の支援企画の実施、下期は東北復興を切り口とした3.11に向けた取材を行い、継続的に情報発信をしていく予定です。

今回は石巻で生まれ育ったお二人と 2022 年から震災遺構として公開している門脇小学校と隣接する南浜祈念公園を訪れました。柏原さんは震災を機に地域復興のため現地の NPO 法人やっぺすで活動されています。労働組合専従の阿部さんとは石巻の高校で同級生でした。



※左：阿部さん　右：柏原さん

やっぺすさまには、東北復興支援企画で、現地コーディネイトなどでご協力いただいています。

故郷

太平洋・北上川・山に囲まれた自然豊かな町。2011年3月、突然当たり前であったそんな日常が崩れさりました。以降、町のインフラや人々の意識が変わっていきました。





柏原さん･阿部さんは共に石巻の出身。柏原さんは現在まで石巻で過ごし、阿部さんは高校卒業を機に上京。今回訪れた南浜祈念公園の地域は阿部さんの生まれ育った町であり門脇小学校は母校になります。石巻でも利便性が良く約1,700世帯･4,400名が生活していたこの町は3.11の大地震で辺り一帯が津波に飲まれ、全ての生活基盤を失いました。地震そのものよりも2次災害である津波や火災により石巻市全体では死者3,277人･行方不明者417人と大きな被害となりました。

その後、**建物や道路のインフラ面は整備が進み災害に強い町へと変化し、ボランティアで集まった人々を受け入れたり地域での社会貢献の意識が高まったりと新たな風土が育ってきています。**

今回はその跡地にできた南浜祈念公園と2022年4月より震災遺構として一般公開された門脇小学校をお二人が訪問しました。

想い

正しい防災知識や意識があれば助かる命があったかもしれない・・・あれから備えに対しての意識を忘れたことはありません。





柏原さんは震災の際、自宅付近の山の上で被災しました。その際、夫を車で沿岸部に迎えに行くママ友親子に「いってらっしゃい。気をつけて」と見送ってしまったことを一番後悔されていました。お子さんは命からがら車から脱出し助かりましたが、お母さんは津波にのまれ、お父さんは職場で亡くなられていたそうです。

2004年のプーケット地震後の津波などは知識としてあったものの、その後の日常の中で複数回津波警報が出ても大事に至らなかったことで、どこか他人事として感じてしまっていたそうです。

一方で阿部さんのご家族はご自宅が津波に流されたもののお母さまの機転で避難が混み合う前に高台にご家族で移動することができたそうです。

災害時は想定外のことばかりが起こります。その際に日頃の意識や知識によって対応の幅が広がることを教えてもらいました。

また、長く続く停電や断水の中で家族が過ごせるだけの備蓄などの大切さを痛感したとのことでした。

非常時に使える井戸の場所や正しい情報収集のためのラジオやＳＮＳも含めた信頼できるコミュニティの構築の大切さを教えていただきました。

今私たちにできること

支援を受けた他地域の方々に石巻で起きたことを知ってもらい、活かしてもらうことが自分達のできることだと思っています。なので、是非、東北まで足を運んでほしい。

被災時は全国の人々に支えられてきました。道路や堤防などハード面の復興はほぼ終わりを迎えています。現在、顕在化してきたのは高齢化対策や女性の活躍推進など**町が発展していく中で欠かせないソフト面での問題**です。そんな問題を解決するには町や関わる企業などが発展していく必要があります。そのため、是非**石巻に遊びに来たり、石巻の特産品などを購買してもらうことが大切**です。

また、**3.11 に東北で起きたことを一人でも多くの人に自分事として捉えてもらえると嬉しい**です。

そしてそれを**風化させることなく未来へと受け継いでいくことが東北に住んでいる人々の願い**です。



ぜひご覧ください

石巻市での取材の様子を３つの動画にしました。
【故郷】【想い】
【今私たちにできること】
※組合ホームページへのログインが必要です



大都市で起きる地震への備え

一般社団法人雄勝花物語　共同代表
徳水博志
（元小学校教員・元宮城教育大学／東北工業大学非常勤講師）
現在石巻市教育委員会社会教育委員



12年前のあの大津波で壊滅した町の惨状に触れ、私が生まれた町ではないのに（妻の故郷）、なぜか強い喪失感に襲われました。地域は私の人格の一部だったのです。ふとしたきっかけで地域復興に参加したところ、癒される自分を発見しました。自分の喪失感を癒すために活動する、これが原動力です。結果として町全体の復興にも寄与しているというわけです。

雄勝ローズファクトリーガーデン

●大都市の地震及び地震火災のリスクを知る



防災の第一歩は、自分が住んでいる大都市で起きる地震の災害リスクを知ることです。今後30年間で70％の確率で起きると想定される首都直下地震の死者想定（内閣府）は、一都三県合計で23,000人です。内訳は家屋倒壊7,000人、火災16,000人、屋外落下物500人、その他60人です。**意外にも火災による死者が70％を占めています**。**これが首都直下地震の特徴です**。特に東京では荒川区や足立区、中野区、環状７号線の近辺に**「木造密集地域」**が広がっており、そこで発生した火災は炎が竜巻の様に上昇して飛び火するので、「火災旋風」と呼ばれています。関東大震災の火災でも発生しました。したがって特に東京居住の方は、地震から身を守った後は地震火災の発生を想定し、**風向きでどのように燃え広がるかをイメージして、火災から逃れる避難マニュアルを事前に作成**しておく必要があります。**自分の地域の地震災害リスクを知ることが「自分事」にするポイントです**。

では、事前防災と地震発生時の対応に分けて、地震及び地震火災から命を守るポイントをお話しします。

●事前防災について

①事前に金具で家具の転倒防止を行う。
＊金具固定は今すぐできる対策です。2022年3月の震度6強の「福島県沖地震」の際は、私の自宅（石巻市）では金具が一部破損しましたが、家具転倒は皆無で効果は絶大でした。遊びのあるチェーン固定や「つっかえ棒」は強い揺れで外れる場合があります。
②自宅及び社屋の耐震基準を知る。1981年6月1日以前の家屋は「新耐震基準」を満たさず倒壊の恐れが大。
③「木造密集地域」が生活圏内にある場合は、その位置を確認しておく。
④公園や広場等の広い空間に設置されている都指定の「広域避難場所」に避難するルートを風向きに応じて、幾通りも決めておく。

●地震発生時の対応

⑴自宅にいた場合

❶揺れが収まるまで机の下などに潜り、頭部を守る。



❷揺れが始まったらガスの元栓を閉める、ストーブ等のコンセントを抜く。



❸火災が起きたらすぐ消化する（屋内に消火器の準備）。



❹避難する際はブレーカーを落とす。

❺風向きに応じて「広域避難場所」を選択し、すぐ避難する。



＊あちこちで火災が発生することをイメージし、特に木造密集地域の方は速やかに広い公園、広場、校庭等の都指定の「広域避難場所」へ避難することが大切です。

❻リュックに入れた防災グッズを忘れない。



＊3日～1週間分の水と食料、頭を守るヘルメットと**厚底の革靴**（瓦礫の中で威力を発揮）、冬は防寒服、夏でも厚手の服（夜冷えます）、持病の薬、**防塵マスク**（煙と粉塵対策）トランジスタラジオ、電池、LEDの懐中電灯、ゴミ袋と新聞紙（防寒用に便利）、乳児の紙おむつ、女性は生理用品も。
＊首都直下地震では都心部につながる道路が寸断あるいは大渋滞となり、外部からやって来る救援隊は重機で道路の障害物を取り除きながら都内に入るので、1週間は必要と想定されます。それまでは自力で生き延びる備えが必要です。

⑵職場にいた場合

❶～❸までは自宅にいた場合と同じ。
❹都心部のビルは耐震性が高く、火災にも強いので原則として留まる。古い社屋は「広域避難場所」へ避難。
❺通行人や帰宅困難者が避難してきた場合は、「社内規定」に従って対応する。（＊「社内規定」を事前に定めておく）
❻1週間分の水・食料、その他必要物を事前に備蓄しておく。

以上の地震対策は首都圏以外の大阪、名古屋、福岡、札幌の大都市でも共通することですから「自分事」として応用して下されば幸いです。**自分の地域の地震災害リスクを知ることが、「自分事」にするポイントです**。



石巻編 イングちゃんが紹介！東北に行こう!!

現在、東北ではインフラの復興は進んだものの、まだまだ本当の意味での町の活性化には繋がっていません。今後は地域の魅力を全国に伝え、観光などでの流入や地域の名産品を購買してもらえることで地域社会の活性化を図っていかねばなりません。今回はIMGUのマスコットキャラクターであるイングちゃんが皆さまに石巻の魅力をお伝えします。

食べる

斎太郎食堂

石巻魚市場近隣のため、朝、水揚げされたばかりの新鮮なお魚料理を提供している食堂です。四季折々鮮魚、海鮮丼・定食など、石巻の全ての『うまいっ』がここに凝縮されています。うんめぇ～魚いっぱいとれたからみんなで食べに来てー♪



メニューがいっぱいうさ～



市場の隣だから新鮮うさ～



穴子丼最高うさ～

石巻の名菓も色々あるうさ～



買う

いしのまき元気いちば

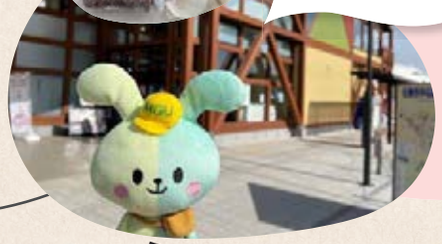
石巻の新たな魅力をみなさまにお届けするため、北上川沿いにできた「いしのまき元気いちば」。旬の鮮魚、水産加工品から、農産品、地元の物産品、三陸地域や震災復興応援地域の特産品などを豊富に取り揃え、三陸・石巻地域の「元気」と「おいしい」をまるごと堪能できます。



元気いちばに来たうさ。お土産ならここうさねぇ～



お魚いっぱいうさねぇ～



遊ぶ

女川駅周辺

石巻から車or電車で約25分。女川地区も紹介します。



駅前に足湯があったうさ♨でも、足が届かないうさ～



駅に足湯や温泉が併設♨

トレーラーハウスがいっぱいうさ～



①ホテル・エルファロ

復興事業者や帰省者、ボランティア等を受け入れる宿泊施設として国産のトレーラーハウスを活用し立ち上げたのがトレーラーハウス『El faro』。El faroは、スペイン語で「灯台」を意味します。被災地に『希望』を灯す灯台になりたいという想いから名付けたとのこと。現在は、外観もパステルカラーに彩り、JR女川駅南西、徒歩1分圏内の場所に移転。観光型ホテルとして営業をおこなっています。

②シーパルピア女川

震災後に女川につくられたテナント型の商業施設。町内外の人が気軽に訪れ、集い、語り合う場をつくることを目的に、海を見ながら集いにぎわえる町の“居場所”をイメージしてつくられました。ミニスーパーや小売店、女川の味を堪能できる飲食店、魅力的な制作販売などさまざまな業種の店舗が出店しています。



石巻駅周辺

石ノ森萬画館

仮面ライダーやサイボーグ009などで知られるマンガ家石ノ森章太郎のマンガミュージアム。館内には貴重な原画はもちろん、作品の世界を立体的に再現した展示やアトラクション、オリジナルアニメの上映など石ノ森ワールドを満喫できます。

キカイダー発見！もしかしてバイカラー仲間うさ?!

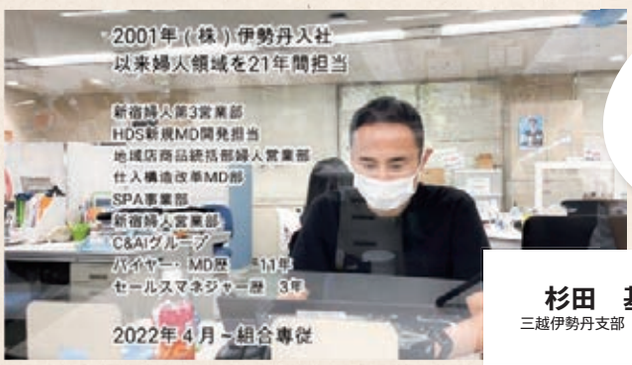






“組合専従”って普段どういった仕事をしているの？





杉田　基彰
三越伊勢丹支部　執行委員

たしかに！見えづらい部分うさよね！
今回、2022年4月から組合専従になった
三越伊勢丹支部　執行委員
杉田さんに
密着してみたうさよ～！



杉田さん、
宜しくお願いしますうさ！

杉田さんの1日を通して組合専従の仕事を紹介

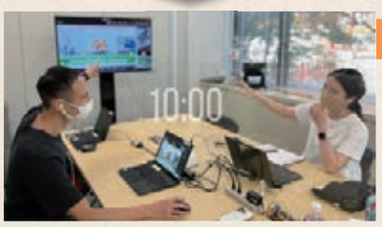


9:45～　相談確認

毎朝メンバーからの相談依頼がないか必ず確認しています。
新宿分会ではナナメンターというメンバーの相談窓口を担う活動をしています。



いつでも相談できる環境は安心うさね！



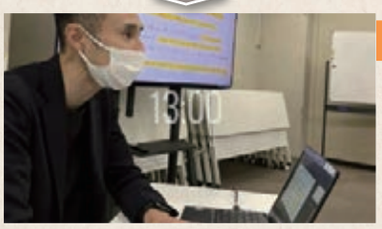
10:00～　広報ミーティング

組合HPやLINE、Yammerなど媒体ごとの情報発信の整理や広報企画を話し合っています。



12:00～　職場委員会

職場、現場の課題について職場委員を中心に働くメンバーの声を聴く場です。



13:00～　書記長会議

各支部書記長が集まる会議では情報共有の勉強会や意見交換が行われます。



北海道から九州まで全国の仲間が集合！
3時間の充実した会議うさよ！



16:00～　制度内部ミーティング

人事賃金制度について会社と協議する労使部会の前に内部でも定期的にミーティングを行い組合としての議論を深めています。



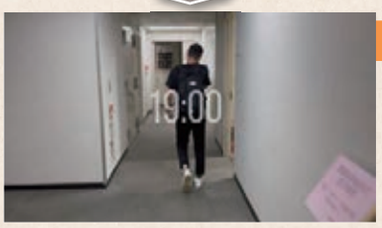
17:00～　店頭巡回

店頭でメンバーや役員とコミュニケーションを図り、働き方の実態などをヒアリングします。



18:00～　職場懇話会

労使会議のひとつで職場の問題から中期経営計画まで所属長や店長と協議します。
この日は新宿店の栗原店長と開催しました。



19:00～　退勤

組合はフレックス勤務を採用しています。



おつかれさまうさ～

メンバーのお悩みから人事賃金制度、労使会議まで幅広いうさね！
その他にも組合としての意思決定を行う機関会議やVOICEの運営など業務の内容は多岐にわたるうさね！



動画でも紹介しています！

インタビュー【専従執行委員になるということ】も閲覧できます！ぜひご覧ください



組合ホームページへのログインが必要です



私たちの職場にいる“組合役員”って役割が異なるの？？



みんなの職場の中には
会社の業務を行いながら
“組合役員”を担っている
兼任役員がいるうさね！
実はその中でも３つの役割があって
職場内でそれぞれ連携をとりながら
組合活動をすすめているうさよ！
各支部の体制を教えるうさ✧✧



[VOICEサイクルと現場の連携]





支部（兼任）執行委員とは？

近くの職場委員、評議員と連携しながら声を集め、会社に伝えたり、課題解決する活動を執行する役割

執行委員長	組織の責任者 活動を統括
書記長	活動の推進役
執行委員	議決機関の審議決定に基づき組合業務を行う

“ちょっと聞いてほしい”
“ちょっと確認したい”
“誰に言えばいいか
わからないけど・・”
そんなときには職場にいる執行
委員を頼ってほしいうさ！





支部評議員とは？

- 働くメンバーの代表として、毎月の評議員会において、採決の１票を投じる役割
- 専従・兼任執行委員とメンバーの間に立ち、労使通年協議を中心に執行部と現場をつなげる役割
- 執行委員とともに、現場活動を推進する役割



“こんな制度あったらいいな！“
など
人事賃金制度など
労使通年協議に関わる
内容について声をもらえると
嬉しいうさ！



職場委員とは？

- 職場委員会に参加し、職場の課題解決に向けた、意見交換を行う役割
- 職場委員会に参加し、職場の課題を執行委員・評議員に伝える役割
- 職場・現場活動の「補佐役」として、執行委員をフォロー・サポートする役割

“ヒヤリ・ハットしたこと”
“ここが変わると働きやすい
のに・・”など
職場風土・環境改善にむけて
気になっていることを
教えてくれると改善にむけて
動けるうさ！



各役員についての説明動画もぜひご覧ください♪



組合ホームページへのログインが必要です



VOICEサイクルを回すためには
メンバーの声をたくさん吸い上げ
議論に反映していくことが重要うさ！
みんなの声が、
みんなの働く環境や労働条件を
変えていくうさよ！

本部四役紹介

1. メンバーへのメッセージ
2. 生産性を高めるためにしていること

好きな本（おすすめの本）2つ教えてください
①ビジネスに関するもの
②個人的にすきなもの



本部執行委員長
菊池　史和

1. メンバー全員が常に「三越伊勢丹グループで働いていて良かった」と思える会社を目指していきたいですね。その為には、メンバーがイキイキと働くことのできる職場環境を皆さんと作っていきたいと思います。今後も組合活動への参画をよろしくお願いします。

2. 今よりも改善できることはないかを常に考え続けること、ちょっとしたことでも試しにやってみること、何事も面白さを見出して楽しく取組むこと。

■経歴
2005年入社（クイーンズ伊勢丹小石川店配属）→2009年組合専従（伊勢丹労働組合）→2016年本部書記長→2019年現職

①【企業統治改革の陥穽】小池和男
②【一流の死に方】井上裕之



本部副執行委員長
村石　正宏

1. 「あたりまえをあたりまえにやる」ことが難しいですね。毎日楽しく働けて、自分の成長を実感でき、それが会社の利益につながる、をあたりまえに実現できる職場風土にしたいです。

2. ノートはiPadを使い、身の回りの情報の検索性を高めています。

■経歴
2001年入社（新宿婦人）→2004年（商品部）→2013年（本社）→2014年組合専従（三越伊勢丹支部）→2020年本部書記長→2021年本部副執行委員長（現職）

①【アンガーマネジメント入門】安藤俊介
②【ドラえもんの秘密】世田谷ドラえもん研究会



本部副執行委員長
三越伊勢丹支部執行委員長
内田　高史

1. 今期は支部内の一つでも多くの職場で、納得性向上や生産性向上に向けた、職場ごとの個別の労使関係を構築していきたいと考えています。そして、そのためのサポートに注力していきます！

2. 議事録はPCで。ファイル名については、一定のルールに則り保存することで検索性向上。細かいところにこだわりすぎない。

■経歴
2004年入社（三越専門館事業部多摩センター店、婦人雑貨・テナント管理・販促）→2009年組合専従（三越労働組合）→２０２０年三越伊勢丹支部執行委員長（現職）

①【経営戦略の思考法】沼上幹
②【1984年のUWF】柳澤健



本部副執行委員長
三越伊勢丹支部副執行委員長
濵野　洋一郎

1. 様々なメンバーが働きやすさと働き甲斐を実感できる職場環境・風土の整備と、一人ひとりの自律的なキャリア形成の支援、社会貢献活動に参画する機会の提供に取組みます。

2. VOICEサイクル（現場活動）に着手する際には仮説からスタートすること大切にしています。日常的には毎週末と毎日のタスク整理を習慣にしています。

■経歴
2002年入社（日本橋食品部）→2006年組合専従（三越労組）→2016年三越伊勢丹支部書記長→2019年本部書記長→2020年本部副執行委員長（現職）

①【7つの習慣】スティーブン・R・コビー
②【炎立つ】高橋克彦



本部副執行委員長
田中　昭宏

1. 「どこかで誰かが苦労してしまっている環境」は、労働福祉政策の取り組みの中で無くしていきたいと考えております。言ってはいけないことはないですので様々ご教授ください。

2. 相手の生産性も高められるよう優先順位を決め取り組んでいます。

■経歴
1999年入社（日本橋生活雑貨）⇒2006年組合専従⇒2011年本部直轄支部・関連グループ統括支部⇒2018年共済会事務局長⇒2022年本部副執行委員長（現職）

①「マネジメント　基本と原則」P.F.ドラッカー
②「ダイヤのA」　寺嶋裕二



本部副執行委員長
岩田屋三越支部執行委員長
本田　英治

1. 現場で困っていることをひとつでも多く解決できる、そんな組合活動の輪を広げていきたいなと思っています！自分の会社のことですから遠慮せずに声を出していきましょうね！

2. 苦手なことはみんなの力を借りるようにしています。笑

■経歴
96年横浜三越⇒97年福岡三越婦人靴⇒03年福岡支部書記長（専任）⇒07年リビング⇒10年岩田屋三越支部書記長（専従）⇒18年ヤング⇒18年下期より現職（専従）

①「天神のあけぼの」花田衛
②「自転車少年記」竹内真

本部四役紹介

1. メンバーへのメッセージ
2. 生産性を高めるためにしていること

好きな本（おすすめの本）2つ教えてください
①ビジネスに関するもの
②個人的にすきなもの



本部書記長
津田　陽介

1. 第10期のキーワード「VOICEサイクル」はご存じでしょうか？皆さんの職場環境をより良くするため、労働組合一丸となって取り組みを推進しますので、ご期待ください！

2. やらなければいけない環境に半ば強制的に身を置く。

■経歴
2003年入社（栄店業務推進部）⇒2010年組合専従（名古屋三越支部）⇒2019年本部書記次長（東京転勤）⇒2021年本部書記長（現職）

①「君たちはどう生きるか」吉野源三郎
②「僕とロボコ」 宮崎周平



本部書記次長
三越伊勢丹支部副執行委員長
川原林　尚子

1. 会社が変わる時、今までやってきた事を変える時その変化に皆で前を向ける気持ち、新しい一歩を踏みだせる環境を作っていく為に組合がすべきことは何かを常に考えています。

2. 常に「考える」こと。するとそこにアイディアや工夫が生まれ仕事が楽しくなる。

■経歴
２００１年伊勢丹入社（新宿店婦人）→２００５年組合専従①→２００７年現場へ→2009年社員転換→2018年組合専従②→2020年支部書記長→2022年現職

①あまり読書をしないのですが、最近は自己啓発本を読んでいます。
②「大奥」 よしながふみ



本部書記次長
北海道統括支部執行委員長
玉谷　謙一朗

1. グループ各社の人財がいかんなく力を発揮出来る職場にする、誇れる会社を創る、そのための組合活動、VOICEサイクルをメンバーと共に進める各支部の力になるように取り組みます。

2. 色々な物事を知り、その繋がりを考えること。それらを応用したり、チーム内でも活用していくようにする。

■経歴
2006年入社（婦人服）、執行委員⇒2012年函館丸井今井出向（食品、リビング・呉宝美）、書記長（函館）⇒2016年組合専従⇒2018年支部委員長⇒2021年から現職

①「上杉鷹山」 童門冬二
②「深夜食堂」 安倍夜郎



本部書記次長
名古屋三越支部執行委員長
林　佳弘

1. 『働きやすく、働きがいのある会社の実現』は自分を大切にし、常に自身を高める必要があると考えます。一緒に「これからどうするか？」と常に前向きに考えトライしていきたいです。

2. TODOリストを活用し優先順位をつけるよう心がけています。

■経歴
2004年入社（栄店婦人子供）⇨2009年（栄店営業計画→IMS出向）⇨2012年（栄店婦人）⇨2015年組合専従（支部書記次長）⇨2018年（支部執行委員長）

①【嫌われる勇気】【幸せになる勇気】岸見一郎
②【宇宙兄弟　第５巻】小山宙哉



本部書記次長
関連グループ支部Ⅱ執行委員長
山口　善崇

1. 最近メディアでも賃金や育児、労働時間の事が取り上げられています。こうした働く上で大切な事一つ一つに対しあるべき姿を考え実現する為にも皆さまの声を聞かせてください。

2. 言われた事はその場ですぐどう進めるかを考えるようにしています。

■経歴
2003年入社（新宿婦人）⇒2007年（府中店）⇒2011年組合専従⇒2022年本部書記次長（現職）

①【孫氏の兵法】 孫武
②【ワールドトリガー】 葦原大介著
※三雲隊長推し！



本部書記次長
エムアイフードスタイル支部副執行委員長
三越伊勢丹ソリューションズ支部副執行委員長
小山　満代

1. メンバーが安心して働けるよう、ハラスメントのない職場を目指し、防止対策に取り組んでいきます。

2. 3ヶ月先のスケジュールを視野に入れて動く。

■経歴
1987年入社（伊勢丹本店販売推進POS担当）⇒2001年10月（組合専従）⇒2005年～関連企業担当（現在に至るまで21社）

①総務・経理・人事ハンドブック
②趣味の園芸

本部執行委員紹介

①本部執行委員としての今期の決意表明(四字熟語)
②今後習得したいスキル・理由(仕事に関わること)



共済会事務局長
堀之内　和文

①一意奮闘

②物事の本質を見極め、個人・組織の可能性を高めることでメンバーが納得する答えを導き出すスキルを身に付けたい。



仙台三越支部 執行委員長
石井　高広

①未来思考

②多様な考え方を自分の中に取り入れること、物事を俯瞰的に捉えられること、プロアクティブに行動すること。



新潟三越伊勢丹支部
執行委員長
星田　竜介

①不易流行

②成長実感できる職場環境づくり。互いの関心事を把握し、相互の立場に想いを寄せ、ありたい姿へ変化を促す。



静岡伊勢丹支部 執行委員長
大木　芸子

①和衷協同

②仕事の整理が上手にできるスキル(段取り上手に・・)。基礎的な知識も(今更ですが)身に着けたいです。



広島三越支部 執行委員長
沼　雄大

①切磋琢磨

②チームの生産性を上げられるコミュニケーション能力とマネジメント力。



高松三越支部 執行委員長
廣瀬　亜沙子

①進取果敢

②1on1などのコミュニケーションスキルを身に着けたい。



松山三越支部 執行委員長
小原　健

①初志貫徹

②兼任役員として限られた時間で仕事を進め、メンバーにわかりやすい資料作りをするためにPCスキルアップ。



エムアイフードスタイル支部
執行委員長
白井　慶祐

①温故知新

②様々な物事の経緯や考え方を把握して対応していく。



エムアイカード支部 執行委員長
益田　直哉

①一期一会

②コーチングやフィードバックなどよりよい1on1等のコミュニケーションの効果を高めるスキルを伸ばしたい。



三越伊勢丹ビジネスサポート支部
執行委員長
国岡　真哉

①試行錯誤

②法律や歴史など社会的な知識をより多く身に着けたい。



三越伊勢丹プロパティデザイン支部執行委員長
三越伊勢丹ニッコウトラベル支部 執行委員長
田中　剛

①明鏡止水

②何事も目的をブレされることなく、物事の最適を考え、状況に応じた柔軟な動きや対応を心掛ける。



三越伊勢丹システム・ソリューションズ
支部執行委員長
濱　周平

①未来視点

②支部役員から、今後の方向性が分かりづらいとの指摘を受け、マネージメント・リーダー論を手あたり次第勉強中。



三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ支部執行委員長
松坂　嘉昭

①乾坤一擲

②いまは、組合の知識を固める時期。基本となる知識の土台を固めます。



関連グループ支部
執行委員長
磯原　由紀夫

①散文精神

②どんな事があってもめげずに、忍耐強く、執念深く、みだりに悲観もせず、楽観もせず、やり通していく。



三越伊勢丹支部
副執行委員長
中村　毅史

①泰然自若

②グループ連邦に伴い、百貨店以外の他業種のビジネスの中身や考え方を学びたい。



三越伊勢丹支部
書記長
佐藤　充彦

①一所懸命

②幅広い視野と全体最適な考え方を身につける。



関連グループ支部
書記長
五味渕　晴枝

①一期一会

②結論を急がず幅広い思考で対話する。



三越伊勢丹支部 執行委員
池上　芽

①臨機応変

②ロジカルに考え整理して伝えられるようになること。



エムアイフードスタイル支部
書記長
安川　香織

①不撓不屈

②課題解決力と、チームの生産性を上げられるマネジメント力。

各支部役員紹介

ライフワークバランスの整え方

三越伊勢丹支部



支部メンバーにむけたメッセージ
心から「この会社で働いて良かった」と思えるような企業風土の実現を目指し、「安心・やりがい・働きがい・夢」を感じられるような環境づくりに取り組んでいきましょう！

本部副執行委員長
支部執行委員長
内田　高史
組合専従

■経歴
2004年三越入社。
専門館事業部での勤務（テナント運営管理・販売促進等）を経て2009年より組合専従



本部書記次長
支部副執行委員長
川原林　尚子
組合専従



本部副執行委員長
支部副執行委員長
濱野　洋一郎
組合専従



本部執行委員
支部副執行委員長
中村　毅史
組合専従



本部執行委員
支部書記長
佐藤　充彦
組合専従



支部書記次長
杉田　基彰
組合専従



支部書記次長
小松　義尚
組合専従



支部書記次長
太田　美那子
組合専従



支部書記次長
奥田　陽美
組合専従



本部執行委員
支部執行委員
池上　芽
組合専従



支部執行委員
阿部　美紀
組合専従



支部執行委員
眞鍋　恵
組合専従



支部執行委員
森園　能久
組合専従



支部執行委員
田中　慧美
組合専従



支部執行委員
村井　祥子
営業戦略統括部販売促進部編集部



支部執行委員
室井　正美
営業戦略統括部販売促進部管理



支部執行委員
千勝　直子
店舗戦略統括部店舗運営部
ＤＸ化推進



支部執行委員
吉田　厳介
第１MDグループギフトデザイン
営業部企画担当（商品）



支部執行委員
川岸　翔
第１MDグループプロモーション
商品部食品



支部執行委員
澤田　麻実
第１MDグループリーシング部
池袋サンシャインシティＡＬＴＡ



支部執行委員
折目　安芸
第２MDグループグループMD部計画・
総務・コンプライアンス



支部執行委員
仲田　朝彦
オンラインストアグループ
デジタル事業運営部レヴワールズ



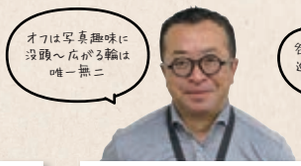
支部執行委員
坂田　明子
出向ＨＤＳ総務統括部
サステナビリティ推進部



支部執行委員
鈴木　康之
国内出向三越伊勢丹ヒューマン・
ソリューションズ



支部執行委員
名古屋　友里
国内出向三越伊勢丹ソレイユ



支部執行委員
梅澤　泰介
外商統括部法人外商グループ
法人第２営業部営業



支部執行委員
荒川　千恵子
外商統括部法人外商グループ
営業計画部

各支部役員紹介

ライフワークバランスの整え方

三越伊勢丹支部



支部執行委員
小屋敷　透
外商統括部法人外商グループ
営業計画部



支部執行委員
本橋　晃一郎
外商統括部個人外商グループ
伊勢丹外商部第一担当（特別営業）



支部執行委員
山田　章夫
外商統括部個人外商グループ
伊勢丹外商部第二担当（第二営業）



支部執行委員
染谷　圭祐
外商統括部個人外商グループ
三越外商部第三担当（第八営業）



支部執行委員
石津　南
外商統括部個人外商グループ
三越外商部第三担当（第八営業）



支部執行委員
高橋　亜希
外商統括部個人外商Gスペシャリティストア
営業部イセタンハネダストア（メンズ）
T 2



支部執行委員
北野　深雪
伊勢丹新宿本店婦人・宝飾時計・雑貨・
子供営業部販売担当



支部執行委員
遠藤　慶美
伊勢丹新宿本店婦人・宝飾時計・雑貨・
子供営業部販売担当（子供）



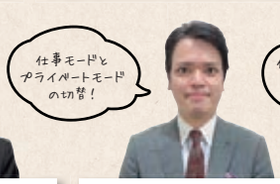
支部執行委員
登林　隆太
伊勢丹新宿本店婦人・宝飾時計・雑貨・
子供営業部ＳＥＥＤ・ＬＥＡＦ



支部執行委員
渡辺　泰介
伊勢丹新宿本店紳士営業部
メンズコンテンポラリー



支部執行委員
風間　佳子
第１MDグループ新宿食品・
レストラン商品部計画担当



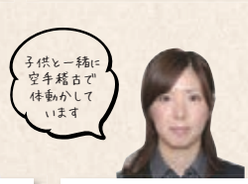
支部執行委員
阪根　尚樹
第１MDグループ新宿食品・
レストラン商品部元階催事



支部執行委員
安藝　琴音
第２MDグループクロスMD営業部
ＴＯＫＹＯクローゼット



支部執行委員
畔田　隆弘
三越日本橋本店営業統括部営業計画・
運営部MD計画



支部執行委員
山中　愛
三越日本橋本店営業統括部
第２営業部販売担当



支部執行委員
恵良　菜穂子
三越日本橋本店営業統括部
第２営業部本館２Ｆ（婦人服・紳士服）



支部執行委員
秋山　隼人
第１MDグループ美術営業部日本橋
（工芸）



支部執行委員
藤野　宏美
三越銀座店総務・業務部
渉外・庶務・経理



支部執行委員
五十嵐　直
三越銀座店第１営業部付（計画）



支部執行委員
川口　輝彦
伊勢丹立川店営業部商品担当
（食品・レストラン）



支部執行委員
鈴木　理絵
伊勢丹立川店外商担当営業



支部執行委員
加藤　大征
伊勢丹浦和店営業部計画担当
（CRM 推進・売出計画）



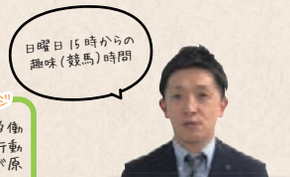
支部執行委員
井上　亮
伊勢丹浦和店営業部計画担当
（CRM 推進・売出計画）

北海道統括支部

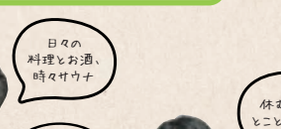


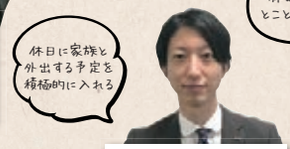
本部書記次長
支部執行委員長
玉谷　謙一朗
組合専従

■経歴
2006年入社（婦人服）、執行委員⇒2012年函館丸井今井出向（食品、リビング・呉宝美）、書記長（函館）⇒2016年組合専従⇒2018年支部委員長⇒2021年から現職



支部副委員長
前田　智明
商品統括部 商品計画 M





支部副委員長
吉田　貴彦
組合専従

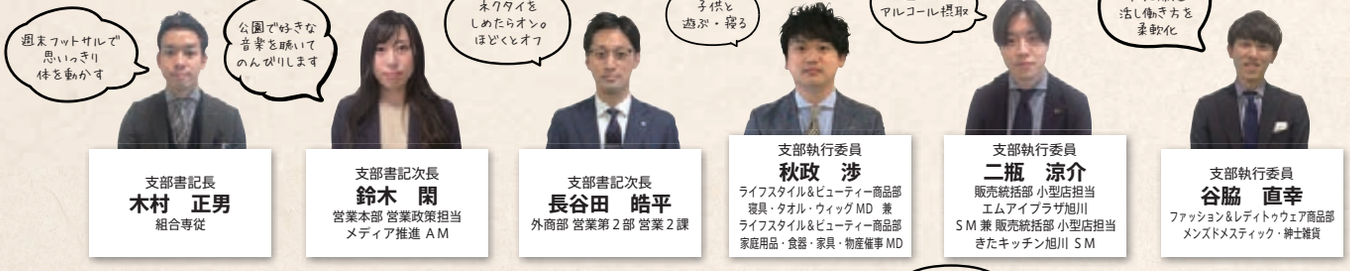


支部副委員長
保利　風太
北海道百科　営業本部
DX 推進 M　兼　営業管理 M

各支部役員紹介

ライフワークバランスの整え方

北海道統括支部



支部書記長
木村　正男
組合専従

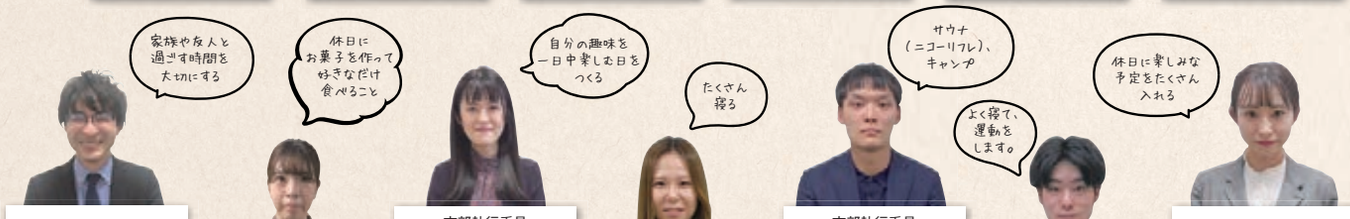
支部書記次長
鈴木　閑
営業本部 営業政策担当
メディア推進 ＡＭ

支部書記次長
長谷田　皓平
外商部 営業第２部 営業２課

支部執行委員
秋政　渉
ライフスタイル＆ビューティー商品部
寝具・タオル・ウィグ MD 兼
ライフスタイル＆ビューティー商品部
家庭用品・食器・家具・物産催事 MD

支部執行委員
二瓶　涼介
販売統括部 小型店担当
エムアイプラザ旭川
ＳＭ兼 販売統括部 小型店担当
きたキッチン旭川 ＳＭ

支部執行委員
谷脇　直幸
ファッション＆レディトゥウェア商品部
メンズドメスティック・紳士雑貨



支部執行委員
風林　弘紀
販売統括部店舗運営担当
店舗運営

支部執行委員
西村　優花
ファッション＆レディトゥウェア商品部
メンズドメスティック・紳士雑貨

支部執行委員
大塚　理奈子
ライフスタイル＆
ビューティー商品部
婦人雑貨 Ａ MD

支部執行委員
石井　里美
販売統括部店舗運営担当
三越全館

支部執行委員
大野　康平
商品統括部 商品企画担当
店舗開発・コンプライアンス
AM

支部執行委員
板垣　友彬
食品・レストラン商品部
生鮮・惣菜・レストラン
AMD

支部執行委員
川上　明香
販売統括部 丸井今井札幌本店
丸井今井全館 Ａ 販売 M

仙台三越支部



本部執行委員
支部執行委員長
石井　高広
営業統括部　販売部
要員オペレーション

■経歴
1999 年 三 越 仙 台 店 入 社、宝 飾 時 計 担 当 ⇒2006 年首都圏出向 ⇒ 2009 年帰任後、婦人雑貨担当⇒2011 年組合専従、支部書記長 ⇒2012年支部委員長

支部副執行委員長
真山　諒
営業統括部　外商部

支部書記長
工藤　翼
組合専従



支部書記次長
若山　ひかる
営業統括部　営業計画
顧客計画

支部執行委員
木村　大輔
営業統括部　商品部
催事・ギフト

支部執行委員
白鳥　里奈
営業統括部　販売部　利府

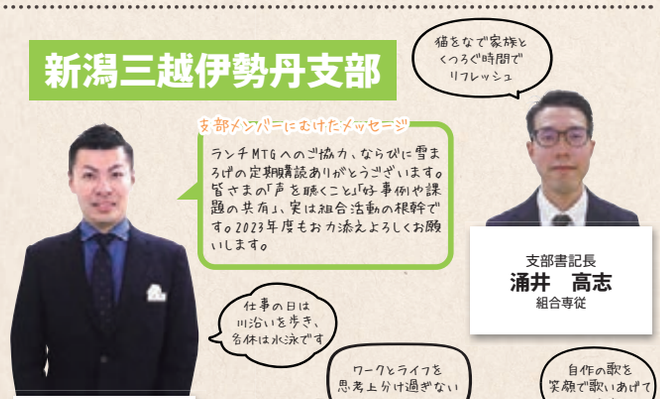


支部執行委員
岡野　実来
営業統括部　販売部　紳士雑貨・
ラルフローレン・
エンポリオアルマーニ

支部執行委員
鈴木　賢
営業統括部　商品部
婦人・ベビー子供

支部執行委員
小林　誠
営業統括部　営業計画

新潟三越伊勢丹支部



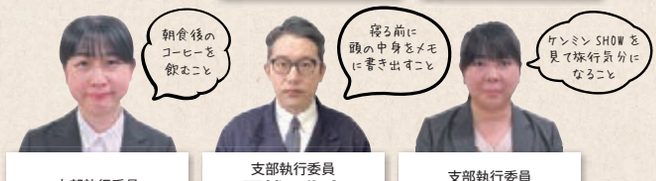
本部執行委員
支部執行委員長
星田　竜介
営業統括部 営業運営担当
販売催事・ギフトサロン

■経歴
2007 年婦人服飾雑貨担当 ⇒2012 年首都圏出向 (IMS) ⇒2013年婦人服飾雑貨担当 ⇒2016年組合専従⇒2023年営業運営担当 (8年ぶりの店頭です)

支部書記長
涌井　高志
組合専従

支部書記次長
大野　夏希
営業統括部
ＣＲＭ・営業計画担当
ＣＲＭ計画・デジタル戦略

支部書記次長
荻野　つかさ
営業統括部
販売部　サークル



支部執行委員
和田　友紀子
出向エムアイカード

支部執行委員
腰越　隼人
総務経営企画部
事業・経営戦略担当
事業企画

支部執行委員
清野　千絵
営業統括部　外商部
三条ショップ



支部執行委員
長谷川　雅史
総務経営企画部
事業・経営戦略担当
事業企画

支部執行委員
秋山　享子
営業統括部　販売部
第二販売１階

支部執行委員
大花　淳奈
営業統括部　販売部
第二販売１階

各支部役員紹介

ライフワークバランスの整え方

静岡伊勢丹支部



支部メンバーにむけたメッセージ
今までにない大きな変化が起ころうとしています。不安も大きいと思いますが、良い方向に進めるには、まさしく一人ひとりの努力が必要です。ぜひ、一緒にトライしましょう。

本部執行委員
支部執行委員長
大木　芸子
営業統括部
外商担当　管理

別世界にいく（手段は旅行、読書、博物館）

■経歴
1993年入社→94年(美術)→2000年(リビング)
→05年(組合専従)→08年(リビング)→10年(外商)
→18年(組合専従)→19年(呉宝美)→22年(外商)



支部副執行委員長
鈴木　恵
国内出向　IMBS

終業予定時刻に業務を終わらせて帰る



支部書記長
森田　一満
組合専従

毎月50kmランと週1のサウナ



支部執行委員
櫻井　咲幸
営業統括部
ストアマネジメント
クリニック

SF系映画で現実と離れた世界感を楽しむ



支部執行委員
平岡　美和
営業統括部
ストアマネジメント
婦人靴

ウォーキングで自分の時間を楽しんでいます



支部書記次長
渡邉　泰済
営業統括部　営業戦略担当
呉服・宝飾時計・美術・催事

年間休日の半分は登山で山に入っています！



支部執行委員
酒井　健輔
営業統括部　営業戦略担当
食品・レストラン

ウイスキーを極める



支部執行委員
今村　紘樹
営業統括部　営業戦略担当
CRM計画　兼　営業計画

島田の某人気銭湯でリフレッシュ

名古屋三越支部



支部メンバーにむけたメッセージ
個人の視点、組織の視点をもって名古屋三越で働くメンバーの声をしっかり聞き取りながら、明るく楽しく活発な議論をしましょう！

本部書記次長
支部執行委員長
林　佳弘
組合専従

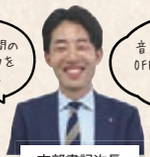
仕事以外の毎日やる事をルーティン化する

■経歴
2004年入社(栄店婦人子供)
→2009年(栄店営業計画→IMS出向)→2012年(栄店婦人)
→2015年組合専任→2018年現職



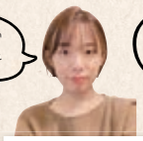
支部副執行委員長
牛田　陽介
営業本部商品統括部
ファッション担当

社用携帯の電源オンオフによる思考切り替え



支部書記次長
近藤　光貴
組合専従

長い通勤時間の中でオンオフを切り替える



支部執行委員
小川　紗也加
営業本部営業企画担当

音楽と晩酌でOFFスイッチを入れる！



支部副執行委員長
松井　一兼
営業本部販売統括部
栄店担当

ゆっくり走る。頭を空にできて疲れも取れる



支部書記長
中住　萌里
組合専従

休みは全力で自分の好きなことをおこなう



支部書記次長
近藤　一貴
営業本部外商部
新規ソリューション担当

家族の時間と趣味の時間を大切にする



支部執行委員
川村　直己
営業本部商品統括部
店舗戦略担当

食う寝るサウナ



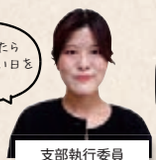
支部執行委員
山城　一真
営業本部商品統括部
店舗戦略担当

休日に好きなことを徹底的にする！



支部執行委員
秋葉　みなみ
営業本部外商部
ロイヤルカスタマー企画

連休の計画をたてる休むために働く



支部執行委員
竹市　すず
営業本部販売統括部
ラシック担当

1日頑張ったら1日頑張らない日をつくる



支部執行委員
加藤　未来
営業本部販売統括部
星ヶ丘店担当ファッション

しっかり休み3ヵ月に1回くらいは遠出する



支部執行委員
今井 麻莉
営業本部販売統括部
栄店担当婦人フロア（3F）

好きなものを隠さずに全力で楽しむこと



支部執行委員
髙野　桃子
営業本部販売統括部
栄店担当生鮮・総菜

好きなコト・モノを我慢しないこと

広島三越支部

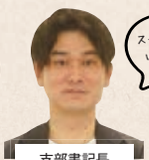


支部メンバーにむけたメッセージ
2023年は広島三越50周年にあたる記念すべき年であり、50年広島の地で商売ができたことに感謝し、労使一丸となって盛り上げていきましょう。

■経歴
2008年　銀座三越入社
2010年　(株)広島三越転籍
2012年　支部執行委員
2014年　支部書記長
2018年　支部執行委員長
2023年　現職

本部執行委員
支部執行委員長
沼　雄大
営業統括部営業計画

サプリメントを毎日欠かさず飲む



支部書記長
府川　正樹
組合専従

スーパー銭湯にいって整える



支部書記長
栗栖　史行
営業統括部　商品担当
食品・催事・宝飾・美術

バラエティ番組を見る



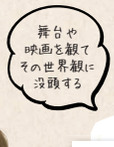
支部執行委員
栃木　圭一
営業統括部　商品担当
食品・催事・宝飾・美術

子供と公園で遊ぶチャーシューを仕込む



支部執行委員
本家　幹大
営業統括部　商品担当
食品・催事・宝飾・美術

新しいお店を探しながら散歩をすること



支部執行委員
城　美穂子
総務経営企画部
総務人事・コンプライアンス

舞台や映画を観てその世界観に没頭する

高松三越支部

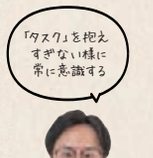


支部メンバーにむけたメッセージ
これまでの活動に加え、コロナ禍でストップしていたレクやセミナーの実施。より身近な組合を目指します。楽しさ・大変さを分かち合い共に手を取って働きやすい職場環境を作っていきましょう。

本部執行委員
支部執行委員長
廣瀬　亜沙子
営業統括部　営業運営
(婦人・雑貨・特選・宝飾・呉服)

仕事を忘れる時間を作る

■経歴
05年　入社　紳士
14年　組合専任
18年　アクセサリー
20年　婦人服
21年　紳士
22年　リビング・ベビ子、紳士
23年　婦人・雑貨・特選・宝飾・呉服



支部書記長
竹本　夏輝
組合専従

「タスク」を抱えすぎない様に常に意識する



支部書記次長
西村　祥太
営業統括部外商部美術

オンとオフの切り替えを意識しています。



支部書記次長
小笠原　朋希
営業統括部　営業運営
食品・レストラン・サービス

温泉に行ってゆっくりすることです！



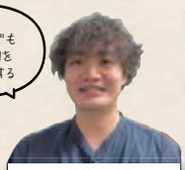
支部執行委員
西尾　直祐
営業統括部　外商部
営業３課

「スケジュールの管理」と「帰ります宣言」



支部執行委員
坂上　晴紀
営業統括部　営業運営
リビング・ベビー・子供

夜の散歩とスポーツ観戦



支部執行委員
玉井　遼平
営業統括部　営業運営
西部サテライト　三越坂出

休日は無理してでも睡眠時間を多く確保する

各支部役員紹介

ライフワークバランスの整え方

松山三越支部

支部メンバーにむけたメッセージ

リモデル後、多くのお客様が来店し黒字化まであと一歩です。
47人のメンバーを中心に取組先の方と力を合わせてよりよいお店にしていきましょう。

■経歴
2010年4月　松山三越入社
(2018年3月まで　営業統括部紳士)
2018年4月　組合専従書記次長
2021年4月　松山三越総務部



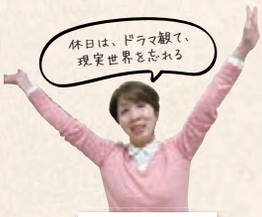
本部執行委員
支部執行委員長
小原　健
総務・経営企画部　総務

休みに予定を入れてそれに向けて頑張る



支部書記長
松江　直哉
営業部　外商　個人外商

年に一回　温泉旅行少し遠出しリセット。



支部執行委員
岡本　みゆき
総務・経営企画部
経営企画

休日は、ドラマ観て、現実世界を忘れる



支部執行委員
池内　佐由里
営業部　外商　組織外商

休日は、自分のやりたいことを優先



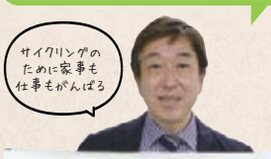
支部執行委員
田中　美憂
営業部　店舗営業

帰れる時は、帰る。取れる有給は取る。

岩田屋三越支部

支部メンバーにむけたメッセージ

小さな業務改善も、あるべき賃金水準も、みんなで考えて自分たちで実現していく、そんな組合活動を目指します！お近くの組合の委員までお気軽に声を寄せてくださいね！



サイクリングのために家事も仕事もがんばる



■経歴
96年横浜三越→97年福岡三越婦人靴→03年福岡支部書記長(専任)→07年リビング→10年岩田屋三越支部書記長(専従)→18年ヤング→18年下期より現職(専従)

本部副執行委員長
支部執行委員長
本田　英治
組合専従

山で自然な空気吸ってリフレッシュ



支部副執行委員長
松尾　亮
外商第１部５担当

スポーツで汗かいてリフレッシュ



支部副執行委員長
三浦　洵
営業本部　営業計画

家に着いたら仕事のことは考えない



支部書記長
太田　みゆき
組合専従

ドライブ小旅行と美味しいお酒探し



支部書記次長
冨田　勇気
特選・ファッション(岩田屋)営業部　本３Fセレクトショップ



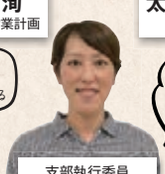
支部書記次長
松山　尚平
販売統括部　天神担当
店舗運営

体を動かしてストレス発散



支部書記次長
山﨑　裕介
総務・経営企画部
業務・システム

有給休暇取得促進に取り組んでいる



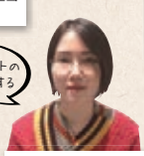
支部執行委員
小島　今日子
外商部　企画管理

毎日同じ時間に起きるようにする



支部執行委員
福田　八千代
販売統括部　天神担当
店舗運営（福三販Ｖ）

業務の共有化→計画的連休取得→推し活推進



支部執行委員
岩下　愛磨
販売統括部　天神担当
店舗運営（岩本販Ｉ）

仕事とプライベートの切替えを意識する



支部執行委員
佐々木　翔
食品・レストラン営業部
新規開発担当

毎日８時間以上の睡眠をとる

仲間に頼ること。完璧を求めないこと。



支部執行委員
鍋山　章太
リーシング／ファッション＆ライフスタイル（三越）
営業部

情報共有と対話、相手の状況を把握する



支部執行委員
大門　由美子
販売統括部　天神担当
店舗運営

自己啓発を援制度を利用して習い事に没頭



支部執行委員
上原　万依
販売統括部
販売サービスII

仕事以上に育児をがんばる！



支部執行委員
小林　勇貴
美術・呉服／ライフスタイル営業部
福岡三越美術岩田屋本店現代アート

エムアイフードスタイル支部

週1回のランニングを継続すること



本部執行委員
支部執行委員長
白井　慶祐
経営インフラ本部
財務経理部　経理

支部メンバーにむけたメッセージ

VOICEサイクルを推進し、メンバーが課題や意見に対して改善の実感や理解を深め、より前向きに働くことのできる職場環境・風土の構築に向けて取り組んでまいります。

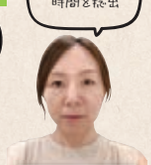
■経歴
2008 年入社(クイーンズ伊勢丹畜産担当)、2012年支部執行委員、2016年支部書記長(組合専従)、2018年支部副執行委員長、2020年支部執行委員長、2023年現職

休日は野菜栽培計画を立て土いじりで仕事から離れる



本部書記次長
支部副執行委員長
小山　満代
組合専従

家事は手抜き、家族や自分の時間を捻出



本部執行委員
支部書記長
安川　香織
組合専従

好きなアーティストの音楽を聴く♪



支部書記次長
片淵　祐美子
組合専従

自然を感じられる海・森でリフレッシュ



支部書記次長
小川　裕美
組合専従

業務時間外は何も考えずに家族時間！



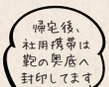
支部執行委員
伊藤　洋平
組合専従

週末ヨガで自分を確認。

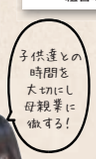


支部執行委員
秋田谷　葉子
商品統括本部
商品戦略室商品開発

帰宅後、社用携帯は鞄の奥底へ封印してます



子供達との時間を大切にし母親業に徹する！



通勤時の音楽・動画鑑賞



支部執行委員
朝倉　優
営業統括本部
SM 運営部　白金高輪店

仕事が終わったら音楽聴いて切り替えます。



支部執行委員
安達　恭洋
商品統括本部　商品部
商品部 生鮮グループ
ギフト（水産・魚勢）兼 塩干



支部執行委員
垂石　美樹
営業統括本部
SM 運営部
本八幡店・亀戸店

帰宅直後お風呂に入りON・OFF切り替える



支部執行委員
臼井　仁志
営業統括本部
SM 運営部　石神井公園店

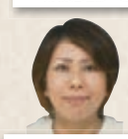
出勤時と退勤時に音楽を聴いて気分転換。



支部執行委員
白根　多可良
営業統括本部
SM 運営部　北浦和店
兼　大宮店

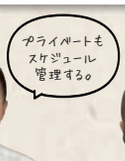


支部執行委員
岡村　圭高
商品統括本部 外販・製造部
製造グループ　船橋加工センター
（生産管理・畜産）

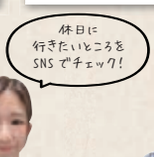


支部執行委員
瀧澤　明子
商品統括本部
外販・製造部
営業グループ営業第１

プライベートもスケジュール管理する。



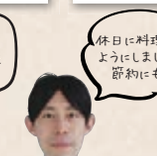
休日に行きたいところをSNSでチェック！



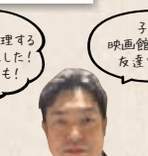
業務時間以外は業務スマホを触らない。



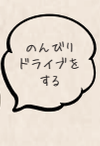
休日に料理するようにしました！節約にも！



子どもと映画館にいくこと・友達と飲むこと



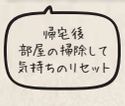
のんびりドライブをする



よく働き！よく食べ！よく稼ぐ！



帰宅後部屋の掃除して気持ちのリセット



支部執行委員
畑　圭
商品統括本部
外販・製造部
ベンダーグループ

支部執行委員
川並　直佳
営業統括本部
SM 運営部　白金高輪店デリカ

支部執行委員
松原　一樹
商品統括本部
商品部日配・菓子グループ
兼　グロサリーグループ

支部執行委員
山﨑　明
営業統括本部
SM 運営部　笹塚店畜産

支部執行委員
渋谷　翔
営業統括本部
百貨店運営部　新宿店

支部執行委員
金子　将聖
商品統括本部
外販・製造部
総和工場付（生産管理）

支部執行委員
水野　司
営業統括本部
SM 運営部　杉並桃井店水産

各支部役員紹介

ライフワークバランスの整え方

エムアイカード支部



支部メンバーにむけたメッセージ
運動方針である「明るく」「楽しく」「人に自慢できる」会社を皆で作っていくために、お互いを尊重し一人ひとりが成長と組織貢献を実感できる会社にしていきましょう。

チートデーを適度に作りよく眠ること

本部執行委員
支部執行委員長
益田　直哉
組合専従

■経歴
1999年入社 新宿・立川・相模原・府中のカードカウンター　2009年人事部採用・研修担当他
2018年法人営業部（福岡営業所他）
2023年1月組合専従



人生のスローガン「遊ぶために働く」

支部副執行委員長
竹内　理絵
組合専従



好きなことに夢中になる時間を作る

支部副執行委員長
今井　雅也
業務部　請求事務担当



毎日8時間以上の睡眠、45分の運動をする

支部書記長
島野　亜衣
組合専従



習い事への没入

支部執行委員
幸田　美穂
組合専従



帰宅後は極力、仕事のことは頭から解き放つ

支部執行委員
宮内　優
リスクマネジメント部
内部統制担当

お休みに食べたいものをたべること！



支部執行委員
窪谷　慶之
業務部　信用企画担当

余暇を充実させる。何もしない日も作る。



支部執行委員
小野田　真代
業務部
顧客サービス第１担当

業務閑期は、思い切って業務を終わらせる



支部執行委員
山崎　喜美子
百貨店営業部
百貨店営業担当

やりたい事や観たいものを見つけてはやる事



支部執行委員
東海林　沙織
百貨店営業部
首都圏営業担当
三越銀座店

退勤後は社用携帯の電源を切る



支部執行委員
今村　周子
業務部
カスタマー担当

三越伊勢丹ビジネス・サポート支部



支部メンバーにむけたメッセージ
理想の働く環境と労働条件とは何かを一緒に考え、そのありたい理想を一緒に実現させましょう！

何事にも感謝の気持ちを忘れないこと

本部執行委員
支部執行委員長
国岡　真哉
組合専従

■経歴
2007年新宿店紳士、2008年～2010年新宿店食品、2011年～2016年日本橋店食品、2017年新宿店食品、2018年立川店食品、2019年～労働組合専従



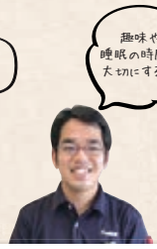
精神的健康のため息抜きの趣味の時間を持つ

支部書記長
井口　大揮
総務・経営企画部
組合専従



好物（お菓子）を食べてストレス発散！

支部執行委員
横塚　ひろみ
センター業務部　業務推進



趣味や睡眠の時間を大切にする!!

支部執行委員
安倍　智紀
センター業務部　第一業務担当　第二流通加工業務（梱包・ソリューション）



現実逃避の旅に出る!!（自然の多い場所）

支部執行委員
鈴木　尚子
センター業務部
第一業務担当　共調共配



スーパー銭湯でリフレッシュ

支部執行委員
武知　美保
ソリューション営業部
第一営業

三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部



支部メンバーにむけたメッセージ
IMPDは10年ビジョンを掲げ事業拡大をすすめています。私はIMPDのメンバーの皆さんがそれらの方向性に向け、やりがいをもって働けるよう取組んでいきます。

ノー残業デイ以外の日も早めに退社する

本部執行委員
支部執行委員長
田中　剛
組合専従

■経歴
1999年4月三越入社：大阪店服飾雑貨→9月：枚方店服飾雑貨→2002年9月：星ヶ丘店生活雑貨→2005年6月：通販事業部生活雑貨→2011年5月：労働組合専従



朝、帰宅時間を家族に伝えて出勤する。

支部書記長
池田　翔太郎
組合専従



支部書記長
鶴見　安訓
組合専従



何事もほどほどに

支部書記次長
布留川　諒
環境創造事業本部
建装事業部製作管理部
第一担当

全てにおいて段取り八分、仕事二分の行動



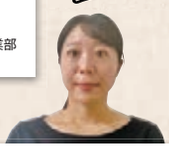
仕事が休みの日は体を動かしてリフレッシュ

支部執行委員
中村　元
三越伊勢丹　第一MD
グループ　リーシング部
サンシャインシティアルタ



通勤時間に気持ちのオンオフをする

支部執行委員
下村　燿子
環境創造事業本部
建装事業部東日本営業部
第一営業担当



ワークをライフに持ち込まない事

支部執行委員
鰐部　紗希
環境創造事業本部
建装事業部東日本営業部
第三営業担当

三越伊勢丹システム・ソリューションズ支部

支部メンバーにむけたメッセージ
在宅中心となり、メンバー接点を密接に持つことが難しい今だからこそ、私たち組合役員の力を結集して、問題解決のため、コミュニケーションを図りたいと考えています。

■経歴
2006年入社後　ギフト・物流系システムを中心に、システム構築・運用を行い、2014年から組合専従。2022年から現職復帰しています。



仕事を終わりから考えるようにしています。

本部執行委員
支部執行委員長
濱　周平
ICTアプリケーションサービス部
プラットフォーム第1担当



野菜を食べようとし運動しようとしてます！

支部書記長
赤土　一行
組合専従



仕事に全集中！趣味に全集中！でメリハリ

支部執行委員
藤本　賢太
ICTオペレーションサービス部
ロケーションインフラ担当



毎日、定時上がりを目指しています！

支部執行委員
前島　珠美
ICTサービス事業部
営業担当



仕事も趣味も知り合い作りを心掛けてます

支部執行委員
志賀　章博
ICTオペレーションサービス部
ECフロント担当

各支部役員紹介

ライフワークバランスの整え方

三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ支部



適度な運動とたんぱく質多めの食事

支部メンバーにむけたメッセージ
いつも組合活動にご理解いただき感謝です！メンバーの「ひと声」が私たちの活動に繋がります！皆で職場の働きやすさを実現しましょう！

本部執行委員
支部執行委員長
松坂　嘉昭
組合専従

■経歴
2007年入社→2007～2010年　営業職→2010～2018年　百貨店催事勤務→2018～2020年9月
IMH本社勤務→2020年10月～現在　組合専従



休日は野菜栽培計画を立てたり土いじりで仕事から離れる

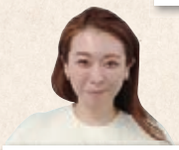
本部書記次長
支部副執行委員
小山　満代
組合専従



有給休暇取得の推進に取り組んでます。

支部書記長
豊﨑　翔太
出向　三越伊勢丹伊勢丹新宿本店
営業運営部
店舗オペレーション（催事計画）

休みは体を動かして、頭をリフレッシュ！



支部執行委員
石田　亜美
営業統括部　化粧品事業担当
化粧品運営グループ
エリアユニットII



毎月1回は連休が取れるように努めています。

支部執行委員
菊池　純子
営業統括部
労務厚生グループ



休みは、好きな楽器を弾いて気分転換

支部執行委員
島田　さなえ
人材ソリューション
グループ



低山でのハイキングや楽器などで気分転換

支部執行委員
和田　宗之
営業統括部
派遣・請負・紹介グループ



いっぱい食べていっぱい笑いストレス撃退！

支部スタッフ
李　民花
組合専従

三越伊勢丹ニッコウトラベル支部



ノー残業デイ以外の日も早めに退社する

支部メンバーにむけたメッセージ
今年度はグループとの連携も更に促進されるなど業績回復が期待されます。
組合としては、メンバーの皆さんが目標に向かってより頑張ろうと思えるよう活動に取組みます。

本部執行委員
支部執行委員長
田中　剛
組合専従



朝、帰宅時間を家族に伝えて出勤する。

支部書記長
池田　翔太郎
組合専従



仕事を頑張る日と早く帰る日を決める。

支部執行委員
谷脇　信子
旅行営業部
仕入・業務担当　業務



仕事のオンオフをつけるようにする。

支部執行委員
花本　彩
国内出向外商統括部
個人外商グループ
三越外商部



閑散期にフレックス勤務を活用する。

支部執行委員
木島　将也
旅行営業部
海外担当　第1地区

関連グループ支部I

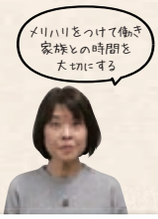


支部メンバーにむけたメッセージ
「働きやすい環境の整備」「労働条件の維持・向上」は、環境や企業の変化などの目先の変化や利益に捉われず、着実に整備・維持・向上されるべきものです。

本部執行委員
支部執行委員長
磯原　由紀夫
組合専従

■経歴
1991年4月伊勢丹入社 新宿店ベビー子供
1992年2月新宿店得意先部　2003年10月～伊勢丹労働組合専従

22:00～2:00の睡眠のゴールデンタイムにはしっかり寝床に入っている状態



メリハリをつけて働き家族との時間を大切にする

本部執行委員
支部書記長
五味渕　晴枝
組合専従

関連グループ支部II



支部メンバーにむけたメッセージ
私たちの仕事は、その先のお客さまが笑顔になる事につながっていると思います。この笑顔を生み出す仕事に、日々皆さまがワクワクして取組める環境を一緒に作りたいです！

本部書記次長
支部執行委員長
山口　善崇
組合専従

■経歴
2003年入社（新宿婦人）
→2007年（府中店）⇒2011年組合専従⇒2022年本部書記次長（現職）

仕事と家庭のスケジュールを一緒に組みます



業務終了後に楽しい予定を入れる。

支部書記長
柘植　千奈津
組合専従

監査委員



齋藤　暢秀
三越伊勢丹支部
第1MDグループ美術
営業部付（計画）



金　徳子
三越伊勢丹支部
（株）三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ



大西　祐介
北海道統括支部
外商部営業第3部法人



大原　邦則
名古屋三越支部
三越伊勢丹外商統括部
個人外商グループ
三越日本橋外商部
第三担当（大阪サロン）



坂本　恭子
エムアイカード支部
保険営業部
保険営業推進担当



倉田　美由紀
エムアイフードスタイル支部
商品統括本部　商品戦略室
商品開発担当



植村　政弘
三越伊勢丹ビジネス・サポート支部
センター業務部
第二業務担当　用度業務

上部団体派遣



上田　智亮
UNI日本加盟組織
連絡協議会



小菅　元生
日本労働組合総連合会



髙木　美沙
UAゼンセン



吉村　祥吾
在中国日本国大使館

スタッフ紹介

函館丸井今井


左から、下川原みゆき（書記スタッフ）、
玉谷謙一朗（執行委員長）

丸井今井函館店２階の従業員用エレベーターを降りて、左手に進むと事務所があります。
普段は下川原さんとイングちゃんが二人でお待ちしております。

〒040-8701
北海道函館市本町 32-15　丸井今井函館店２Ｆ
TEL 外線 0138-32-1033　内線 892-1033
FAX 外線 0138-52-5808
●共済会受付時間
　月～日 10：00～18：30

新潟三越伊勢丹（新潟伊勢丹）


左から、丸山由紀子（書記スタッフ）、
星田竜介（執行委員長）、涌井高志（書記長）

新潟伊勢丹７階社員食堂に入って左奥になります。事務所前には 新聞、事務所内には雑誌やフリースペースもあります。いつでもお気軽にお立ち寄りください。

〒950-8589
新潟県新潟市中央区八千代 1-6-1
新潟伊勢丹７Ｆ
TEL 外線 025-243-7566　内線 807-2251
FAX 外線 025-243-7585　内線 807-2282
●共済会受付時間　月、火、水、金、土　10：00～17：45

広島三越


左から、沼雄大（執行委員長）、
滝下まい子（書記スタッフ）、府川正樹（書記長）

広島三越館内の従業員エレベーターで８階へ、エレベーターを降りて左へ直進、突き当りが事務所です。グループのなかで一番狭い事務所かと思いますが、居心地の良さも一番だと思います。お気軽にお立ち寄りください。

〒730-8545
広島県広島市中区胡町 5-1　広島三越８Ｆ
TEL 外線 082-242-3259　内線 834-541
FAX 外線 082-243-6966
●共済会受付時間
　月、火、木、金　10：30～15：30

高松三越


左から、竹本夏輝（書記長）、
朝倉枝真（書記スタッフ）、
廣瀬亜沙子（執行委員）

アネックスビル４階のエレベーターを降りてすぐに事務所があります！
「組合員の皆さんが気軽に立ち寄り、リラックスできる事務所」を目指しています。いつでも気軽に立ち寄ってください！お待ちしています。

〒760-8639
香川県高松市内町 7-1
高松三越アネックス４Ｆ
TEL 外線 087-825-0848　内線 840-2083
FAX 外線 087-821-1405
●共済会受付時間　不定休　10：00～17：00

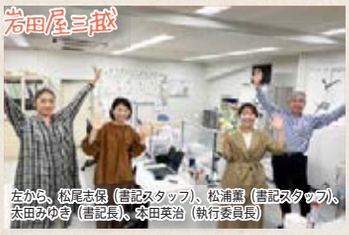
松山三越


左から、松江直哉（書記長）、小原健（執行委員長）、佐々木まどか（書記スタッフ）

松山三越の従業員通用口から入って従業員エレベーターに乗り地下２階へ。社員食堂入って左手に事務所があります。気軽に立ち寄ってお話していってください!!

〒790-8532
愛媛県松山市一番町 3-1-1
松山三越 B2F
TEL 外線 089-934-8876　内線 841-2555
FAX 外線 089-945-4922
●共済会受付時間
　不定休　10：00～17：00

岩田屋三越


左から、松尾志保（書記スタッフ）、松浦薫（書記スタッフ）、
太田みゆき（書記長）、本田英治（執行委員長）

今泉ビル１階にあります！館内に入って真っすぐ進み、エレベーターホールを通り過ぎてすぐ左手にあります。 電子レンジもありますので、お昼休憩などお気軽にお立ち寄りください

〒810-0021
福岡県福岡市中央区今泉 1-6-1
岩田屋三越今泉ビル１Ｆ
TEL 外線 092-712-6870　内線 815-3197
FAX 外線 092-721-6060　内線 815-3199
●共済会受付時間
　不定休　10：00～16：00

名古屋三越(栄)　名古屋三越(星ヶ丘)


左から、小柳朋子（書記スタッフ）、林佳弘（執行委員長）、
中住萌里（書記長）、近藤光貴（書記次長）

栄店６階の休憩所のすぐ横にあります！お気軽にお立ち寄りください。星ヶ丘店８階従業員食堂横の事務所は不定期で開室しています。

〒460-8669
愛知県名古屋市中区栄 3-5-1
名古屋三越栄店 6F
TEL 外線 052-252-1661　内線 820-1661
FAX 外線 052-252-1660　内線 820-1660
●共済会受付時間
　不定休　10：00～17：00

〒464-8661
愛知県名古屋市千種区星が丘元町 14-14
名古屋三越星ヶ丘店 8F
TEL 外線 052-783-3369　内線 823-3369
FAX 外線 052-783-3368
※常駐していません

札幌丸井三越（札幌三越）　札幌丸井三越（札幌丸井今井）


左から、木村正男（書記長）、小山薫（書記スタッフ）、
藤巻由美子（書記スタッフ）、吉田貴彦（副執行委員長）

〒060-0061
北海道札幌市中央区南一条西２丁目
丸井今井札幌本店西館 2F
TEL 外線 011-205-2525　内線 817-22525
FAX 外線 011-205-2524　内線 817-22524
●共済会受付時間
　月～日 10：00～19：00

〒060-8666
北海道札幌市中央区南一条西 3-8
札幌三越内一銀ビル５Ｆ
TEL 外線 011-222-8536　内線 817-33800
FAX外線 011-251-0538
●共済会受付時間
　月・水・金　11：00～17：00

丸井今井一条館２階から西館２階にわたると、すぐ右手に事務所があります。
新聞等も読める休憩スペースもありますので、いつでも気軽に立ち寄ってください！



定禅寺通り館６階からエルパークへの出口を出て、左手側に組合事務所があります（営業運営事務所となり）。人事制度や働く環境の他、自己啓発や共済会の手続きなど、なんでも相談に来てください。

仙台三越


左から、粟野由美子（書記スタッフ）、工藤翼（書記長）

〒980-8543
宮城県仙台市青葉区一番町 4-8-15
仙台三越定禅寺通り館 6F
TEL 外線 022-261-3185　内線 875-2673
FAX外線 022-224-2489
●共済会受付時間　10：00～15：30

銀座三越

〒104-0061
東京都中央区銀座 4-8-12
コチワビル 6F
※常駐していません

日本橋三越

〒103-8001
東京都中央区日本橋室町 1-2-4
三越 SD ビル
TEL 内線 882-6638　FAX 内線 882-6647
※常駐していません

新宿三丁目駅から徒歩５分。靖国通り〈新宿区役所前〉交差点または、〈新宿五丁目〉交差点より徒歩３分のところにある「Ｈ&Ｉビル１Ｆ」に組合本部新宿事務所（共済会含む）があります。各種申請・ご相談などお気軽にお立ちより下さい。

三越伊勢丹新宿本部(労働組合)

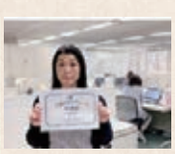

左から、国米和美・鳥越照子・内山敦子・塩田朝子・
白根芳恵・原忍・立川悠／大橋健二（書記スタッフ）



〒160-0022
東京都新宿区新宿 5-17-18　Ｈ＆Ｉビル１Ｆ
TEL 外線 03-5273-5165　内線 801-23-911
FAX 外線 03-5273-5177
●組合受付時間　月～土 10：00～18：00

三越伊勢丹新宿本部(共済会)





上段左から（共済会スタッフ）大木幸恵・青木正子・飯倉理恵　下段左から大池美子（共済会スタッフ）・
木暮洋司（共済会事務局次長）・堀之内和文（共済会事務長）・（共済会スタッフ）斉藤千絵・佐藤亮子／清水伸子

三越伊勢丹グループ共済会（本部）は、「Ｈ&Ｉビル１Ｆ」労働組合本部事務所の隣に併設されています。共済会の各種制度内容やお申し込みに関するお問い合わせは、共済会本部および所属の支部へご連絡ください。お待ちしております！

〒160-0022
東京都新宿区新宿 5-17-18
Ｈ＆Ｉビル１Ｆ
TEL 外線 03-5273-5139　内線 801-23-914
FAX 外線 03-5291-7395　内線 801-23-919
●共済会受付時間　月～土 10：00～18：00

静岡伊勢丹


左から、見崎真実（書記スタッフ）、森田一満（書記長）、
大木芳子（執行委員長）

〒420-0031
静岡県静岡市葵区呉服町 1-7
静岡伊勢丹別館 2F
TEL 外線 054-252-9825
　内線 811-2660
FAX 外線 054-252-9826
●共済会受付時間　不定休
　10：00～18：30

本館３階から連絡通路で別館へ、突き当たり左手にある階段で２階へ降りたら事務所があります。事務所で会議ができるようになりました！メンバーの皆さんは新聞を読んだり、共済会の電子申請も出来ますので是非お気軽にお越し下さい♪

Information 各種情報はこちらからお受け取り下さい

ホームページ

組合活動のすべてがここにつまっています！
組合って何してるの？と気になる方はぜひアクセス☞

労働組合についてはコチラうさ！





どんな活動しているの?!
ログインするとご自身の支部の情報も見れます。
どんな活動しているかチェック！

各記事に対して、コメントがあれば送信！

ログインID
企業コード2桁＋社員コード8桁を入力
パスワード
生年月日8桁を入力



共済会についてはコチラうさ！

共済会ホームページは
【ベネフィット・ステーション】の
ホームページ内に移設されました



ベネフィット・ステーションのHPにログインするには、
【ベネアカウント登録】が必要です！
未登録の方は
お早めにご登録ください！

ベネアカウント登録方法

お問い合わせ：TEL 03-5273-5139（受付：10時～18時／木曜・日曜定休）



知ってるうさ？
三越伊勢丹
健康保険組合のHP

給付、手続き・申請などで困ったとき、
チャットボット機能で便利に調べることもできます！



三越伊勢丹健康保険組合加入者が対象です。労働組合と健康保険組合は別組織となります。
お問い合わせ：TEL 03-5273-5102（受付：11時～16時／日曜定休）

LINE 登録者 限定企画！



～オリンピック3大会連続金メダリスト～

吉田 沙保里さん 直筆サイン本

プレゼントキャンペーン♪

先日、行われたIMGU本部評議員会の特別公演に登壇していただいたオリンピック3大会連続金メダリスト吉田 沙保里さんの直筆サイン本を**抽選で2名様**にプレゼント！



応募は簡単！リッチメニューから♪



◀吉田沙保里さんの特別公演の記事は、こちらのHPからご覧いただけます♪

応募期間
2023年7月1日(土)～7月20日(木)まで

キャンペーン期間中にLINEお友だち登録をして応募してうさね～♪

LINEお友達登録は▲こちらから▲

LINE

組合本部・共済会からのお知らせに加えてご自身の支部限定の配信もあります！

お友達登録すれば、お得情報や活動がタイムリーに配信されて便利うさ♪





各活動のお申込み



組合活動の報告



優待チケットのお申込み
各種制度のご案内



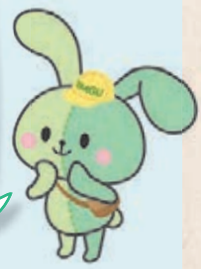
Twitter



フォローしてうさ♪

イングちゃんがつぶやいてるうさよ～

教わったことやすごいと思ったこと、面白いことなど投稿しているので見てもらえたら嬉しいうさ
全国の事務所周辺の紹介や各支部の活動紹介もしているので「あ！これ知ってる☺」っていうものもあるので一緒に楽しみたいうさ！



IMGUメッセージ　2023年度版(第10期)
発行:2023年6月26日／発行人:津田陽介　発行所:三越伊勢丹グループ労働組合
〒160 - 0022　東京都新宿区新宿5－17－18　H&Iビル1階　TEL:03 - 5273 - 5165

三越伊勢丹グループ労働組合